社說

關東廳の財政と警察費

關東廳の九年度豫算は、計數上では前年度に比し增加してゐないけれども、實質的には約五百圓を增加してゐる。それは電信電話の移讓に依る歲出入の減少で、他の機構や施設に關係なく、當然減額さるべきものであるが、一方他の歲出入の增加は此の減少に拘はらず、總體の計數に於て前年度と差異なく、寧ろ多少の增加を示してゐる狀況である。而して之を歲入に就いて見るに、一般歲入の好調、特に所得稅、煙草稅、阿片收入、土地家屋貸下料、印紙收入及び電信電話會社の配當等の增加は前年度に比し國庫補充金百萬圓の減額を補塡して尙ほ餘りある狀態で、貧弱財政の稱ある既往の財源難を、一擧に解消し得たかの觀がある。

◇

殊に注目すべきは、歲出臨時部に要求せる警備機關の充實を主とする滿洲事件費が、前年度と同じく三百三十餘萬圓を計上せるに拘はらず、これを公債財源に依らず通常財源を以て賄ひ得たことで、正に餘裕綽々たる財政狀態を示してゐる。昭和六年度追加豫算以來繼續されてゐる事變に依る警備費は、政府の滿洲事件費と同じく公債財源を主としたので、これがため關東廳の公債は一千萬圓近くとなつた。然るに九年度に於ては右の如き歲入の好調に依り、公債金歲入を要せず、上記增收の外百三十餘萬圓の剩餘金繰入を以て歲出入は完全にその均衡を得てゐる。電信電話に要する經常費とその施設豫算とを減じても尙ほ歲出總額が前年度通りであることは、一般機構の膨脹に依る經費であるが、歲入順調なるため之れを悉く消化して、頗る健全なる財政を現示したことは注目すべき事象といはねばならぬ。

◇

勿論關東廳の歲入を仔細に點檢したならば、稅源の未だ貧弱なることを知るべく、特に滿鐵所得稅の增徵の如きは恒久性を有しないものであるが、一般に稅收入の增加は、前途悲觀すべき何等の材料を有しない。稅制の整理は必要であるけれども、大連の繁榮を重心として關東州の發達に依る戶口の增加は、稅收入を遞增すること、九年度の數字に依りて既に明白で、逐年歲入は增加すること疑ひを容れない。故に關東廳が現在の如き行政財政の狀態を繼續するならば、往年不況の減收に惱んだ苦き經驗を繰返すことなきのみならず、甚だ餘裕ある財政の運用を圖り得るであらう。唯その尨大なる七百萬圓の警察費は、豫算の三分の一を占むる過大の歲出であるから、財政上重要なる問題であらうことは明かである。

◇

國防及び治安維持に當る軍隊並に憲兵の配置と、漸次增員さるゝ領事館警察との合流統制のために、關東廳の州外警察——附屬地その他管外派遣の警察を移管する問題は、既に三年に亘る懸案であるけれども、未だ根本的に解決されない。併し此の問題を、豫算を離れて單に出先の區處や便宜のために解決しようとしても、それは全然無理な經費を伴ふ問題であるから、必ず財政上の處置が加へられねばならぬ。端的に言はゞ、州外警察に要する經費の所管を關東廳から外務省に移せば足るが、

人の波！旗の波！歡喜・地上に爆發

全滿各地に沸く感激の熱淚

目出度し"康德"の春

奉天

【奉天特電一日發】大典祝賀當日の奉天は全市を擧げて奉祝の坩堝に化し附屬地一帶から省城內外は新皇帝登極を壽ぐ國旗は戶毎に揭げられ高脚踊、龍燈會、龍鳳踊、市中は人の波で混雜を極めたが、十時から奉天神社で市民の奉告祭あり十一時から城內龍王廟で

撫順

【撫順特電一日發】炭都撫順の奉祝は一日早朝より爽かな太鼓の音と共に全市に歡呼となつて擴がつた、町をうづむろ日滿國旗の交錯し、空には煙花の轟き午前十一時から縣公署では大典慶祝の式典を擧行、廣場に設けられた式場には日滿兩國民がぎつしりうづめ盡し今日から帝國臣民となつた滿洲國人は殊の外輝かしい、滿洲國側商務會始め團體の奉祝踊が街頭に亂舞し假裝行列が太鼓のリズムに浮かれて街へ〳〵と踊り出た、この奉祝狂想曲にコーラスして日本側でも各團體を始め一般市民が、手に手に日滿國旗をかざして撫順神社に參集、午後零時四十分の奉告祭が終つてより奉祝旗行列となつてどつと町へくりだした

熊岳城

【熊岳城特電一日發】三千萬民衆待望の皇帝御卽位大典慶祝式は一日午前九時より城內商務會附屬地公學校で擧行された新五色旗竿頭高く飜翻と靡へる下に多數日滿官民は皇帝の御眞影を拜し萬歲を三唱歡喜に滿ちた民衆は蜿蜒長蛇の列をなした旗行列に續き、高脚踊も節面白く囃し立て附近より集まつた民衆は數萬に上る、附屬地は公學校に於て祝賀宴滿洲國萬歲の聲に止まず正午よりの城內第三區の全熊府城祝賀宴は盛會裡に終了した

安東

【安東特電一日發】一日安東は春光麗かに一片の雲も留めぬ

鄭總理の訪日

來る十八日新京發

【新京一日發國通】鄭國務總理は政府を代表し三月十八日新京出發日本訪問をなし皇室に敬意を表するに決定した

鐵路學院創立

【奉天特電一日發】三月一日を

滿ソ國境附近でわが討匪機を射擊

不信不法の行爲ではないか

陸軍當局語る

飛行機に對し不法にも蘇側が多數の機關銃射擊を敢へてした事實は諸報道に依り確認せられた斯くの如きは常時蘇國が平和を高唱しつゝあるに拘らず全く之を裏切りたる不信不法の行爲であると認めざるを得ない

特務部本來の使命

陸相の滿洲問題答辯

岩倉道倶男の質問（4）

岩倉男爵の只今の御質疑に逐次御答へを致します、第一の御質疑はもう滿洲の治安の維持も相當に取れたから、茲で事變狀態といつたやうな所を一つ打切つて、一般の特兵あたりにも家庭を持たすと云ふやうな仕組にしてはどうか、是は誠に御尤もな御意見でありまして私共に於きましても成るべく早くさういふ事にして、向うに居る特兵に慰安の途を與へたいといふことは考へて居る所でございます

二日の大饗宴

日滿代表を召されて

全權大使は參列者一同を代表して祝詞を奏上し、陛下これを嘉納あらせられた後開宴、盛儀を終るや參列者一同最敬禮の裡に陛下は扈從員を隨へて入御、斯くて盛儀を終り御紋章入りの菓子並に馳走品を頂戴して一同退下の豫定になつて居るがこの大饗宴は頗る淸楚にして且つ意義深きものがあらうと想像されて居る

タクシーの賃銀

希望者

つた運轉手のシウチが未だに腹立たしい。

◇普通は大連驛から初音町までは六十錢である、尤も大連の樣子を知らない人の中には七十錢或は八十錢もとられた人がゐるらしカッテ私も途中五分餘り待たして一圓請求された事はあるが、大體に於て六十錢に定まつてゐる樣だ、然るに道程においてそれより少い市內で只道順を變更したばつかりに七十錢とは何によつてタクシーの賃銀が定めてあるのかサッパリ見當がつかない。

◇最近新聞紙上で商人が不當な利益を得てゐる事がアバカレつゝある、併し信用ある大タクではそんな事はなく規定に從つて賃銀が請求されてゐるのだと思ふ市民の中には私と同じ目にあつた人も少くないだらうし賃銀規定に就いて知りたい人も多い事と思ふ、當事者はその賃銀定價表を誰にでも一見して判るやうに明示して貰ひ度い、賃銀を豫め知つてなれば一々下車の時爭はなくとも濟むし、吾々は愉快にタクシーを利用出來ると思ふ以上ぜヒお願ひ致します。

市場電報

東京株式（長期）

	東株	東新	五品	中	先	豆新	中	先
後場寄	一七〇一〇	一八三〇〇	二八〇〇〇	二八三〇〇	二八七〇〇	二六六〇〇	二六六〇〇	二七二〇〇
後場引	一七〇四〇	一八二七〇	二八二〇〇	二八四〇〇	二八八〇〇	二六三〇〇	二六五〇〇	二六八〇〇

東京株式（短期）

	寄値	引値	高値	安値
東新	一八〇八〇	一七九四〇	一八〇九〇	一七九四〇
大新	一三三七〇	一三三一〇	一三三八〇	一三三〇〇
鐘紡	二四二五〇	不申	二四二五〇	二四二四〇
鐘新	一三三五〇	一三三一〇	一三三五〇	一三三〇〇
日產	二四〇七〇	二三九三〇	二四〇七〇	二三九三〇
滿鐵新	六七七〇〇	六七四〇〇	六七九〇〇	六七一〇〇

大阪株式（長期）

	大株	大新	鐘紡	鐘新	東株	東新	日糖	郵船	滿鐵	滿鐵新
後場寄	一三〇六〇	一三四五〇	二四五〇〇	一三四七〇	不申	一八二九〇	七三八〇	不申	六九九〇	六八〇〇
後場引	一三〇七〇	一三四五〇	二四四八〇	一三四五〇	不申	一八二五〇	不申	不申	六九九〇	不申

大阪株式（短期）

	寄値	引値	高値	安値
大新	一三二七〇	一三一九〇	一三一九〇	一三一九〇
東新	一八〇五〇	一七九八〇	一八〇七〇	一七九八〇
鐘新	一三三四〇	一三二四〇	一三二六〇	一三二三〇
日產	一四〇六〇	一三九六〇	一四〇八〇	一三九六〇
滿鐵	六八七〇〇	六八五〇〇	六八七〇〇	六八五〇〇
帝人	七四四〇〇	七三九〇〇	七四四〇〇	七二九〇〇

大阪期米

限	後場寄	後場引
三月	二三四七	二三四八
四月	二三九六	二三八九
五月	二四一六	二四一七

神戶期米

限	後場寄	後場引
三月	二三一二	二三〇七
四月	二三五二	二三五四
五月	二三八三	二三八二

東京期米

限	後場寄	後場引
三月	二四〇七	二四〇六
四月	二四三四	二四三一
五月	二四五六	二四五五

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
三月	二〇七七〇	二〇七八〇
四月	二〇一〇〇	一九九九〇
五月	一九一八〇	一九八〇〇
六月	一九八三〇	一九八〇〇
七月	一九九一〇	一九八〇〇
八月	一九九七〇	一九九八〇

橫濱生糸

限	後場一節	後場二節
三月	六〇三〇〇	五九九〇〇
四月	六〇三〇〇	六〇一〇〇
五月	六〇一〇〇	六〇〇〇〇
六月	六〇三〇〇	六〇〇〇〇
七月	六〇五〇〇	六〇五〇〇
八月	六〇六〇〇	六〇五〇〇

家庭

脊柱の彎曲や左右屈 兒童に及ぼす影響
入試で問題となつた〃體操〃 醫學的立場から語る

女學校の入學試驗の結果小學校での體操が等閑に附せられ兒童の健康上大變思はしくない狀態を惹起した事は本紙によつて既に報道されましたが、脊柱の彎曲や左右屈等が兒童の內臟諸器官にどんな惡影響を及ぼすだらうか、そしてそれを矯正するにはどの位ゐの日數を必要とするか大連醫院の小兒科小林[illegible]藏先生にお伺ひしました

脊柱彎曲や左右屈が內臟にどんな關係を持つかといふことは一概にいふ事は出來ませんが、主として

肺門 部と消化器に惡い影響を來します 肺門の方は淋巴腺炎を起し易い狀態になりますが、この肺門淋巴腺炎といふのは肺結核の初期とも見るべきもので子供には比較的多く見受けられるものです、肺門淋巴腺炎は若し治さずに捨て置けば青年期に入つて肺結核に進む可能性を多分に持つてゐます。肩の一方が上つたり下つたりして居るのも肺を正常の位置に保つことを妨げますから、それがどんな惡影響を持つかと云ふことは想像に難くない所です。消化器の方は主に胃を害しますが、これが胃を壓迫する結果で食慾を減退させ榮養不良を起す危險性を持つて居ます、肺門淋巴腺炎を起して居る場合には、この

消化 不良と相俟つて體はめきめき衰弱して行きます、捨て置けば成年期に至つて恐ろしい結果となつて現れます。惡姿勢が如何に肺結核に導き易いか、特に子供の時代に一番その影響を大にするかは今申すまでもありませんが、學校では體操を今後一層盛んにやつてもらはねばなりませんが、家庭で氣を附けなければならぬ點は絶えず周圍の人が氣をつけて居て惡い姿勢をしたならすぐ注意してやる、又歩行の時なぞも充分胸を張つて前方を遙かに眺めて歩くと云ふやうな習慣をつけてやるならば子供の時代では三ケ月もあつたら

脊柱 の曲つてゐるのは立派に矯正出來るでせう。骨はまだ此時期には固まつて居らないのですから骨の滋養分としては、なるべく偏食しないで色々のものを食べるといふことが一番よいやうです、カルシユーム分なぞをよく攝取せしめればならぬことは申すまでもありません、新鮮の野菜は非常に效能があります、家庭でも學校と同じやうに勉强テーブルを脊の高さに合せてやることは一層その效果を高めることになると思ひます。

〃瞼の改造法〃

一重瞼を二重にしますには、本來二重瞼の筋のあるべきところに、陰をつくつて二重に見せるやうにするとよろしうございます、それには茶色の薄めの棒黛を使ひ、二重瞼の筋のやうに描きます、或は白粉と紅とを混ぜて用ひても結構です、つけ方はアイシヤドウをつけるのと同じ心持ちでつければよいのです、しかしアイシヤドウは瞼一ぱいにつけますが、これは上の睫毛のすぐ上のところにだけつけるやうにします。

和かな桃の春
あす〃は〃雛祭〃
心嬉しい女性の集ひ

女に生れて雛の節句はいつになつても心うれしいものです。この悠長優美な行事は、深い國民的な歷史を背景にして、和やかな集ひのうちに家事や育兒の婦德を悟らせ、美しい情緒を育くむところに、雛祭りの意義があります。昔、雛祭りの始めは

朱雀 天皇の承平年間にももつぱら宮中や公卿の家中でだけ行はれてゐたものですが、これが二百五十年ばかり過ぎた土御門天皇の頃には、一般民間にも行はれるやうになつて、それから七百餘年この優美な行事は續いて居ります 昔は雛人形や諸道具を飾り、これにふさはしい御馳走を供へる他「雛を乘物にのせ、樽行器を持つて親方へ遣はすを節句の禮とす」といふやうに、樽行器といふのは白酒の入つたものや、草餅や小蛤等の入つた重づめをつくり、雛を乘物にのせ、親類にあちこちと挨拶にいつたりしました。そのため草餅、うぐひす餅、あられいり、木の芽田樂等の季節の

情緒 をもつたいろいろの御馳走で春のうららを一日たのしく暮すのです。白酒、甘酒の他に桃酒、これは桃の花や若葉を酒にひたして匂ひをうつしたもの、女は萬病を拂ひ容色を麗しくするといひ傳へられてゐましたが、今のやうな新暦の三月三日ごろはまだ自然の桃の花には時節も早くあるせゐか桃酒といふのは廢れました 一說には桃酒が轉じて白酒になつたといふ傳へもありますが眞僞のほどは判りません。又この日は古び損じた雛人形を藁や俵にのせて川に流すといふ風習もありましたがこれは人間の

災厄 を雛に託して流すといふ人形の起源から來たものらしく、川邊には甘酒や御馳走を携へて行き流す雛とのわかれを惜んだ等といふあはれにも床しい女らしさを感ずるではありませんか

雛を祭る盛花

お孃ちやん方のうれしいお雛祭にふさはしい盛花を池坊鐘樹園吉武ツネオ女史にお願ひしました。桃のお節句ですから高雅な白桃を主位に、副位には黄金の色ゆたかな菜の花を、客位に春蘭の一株を入れ、中間に燃ゆる山つゝじをあしらひ根元は日かげの蔓を用ひて水際を揃へたもの、白、赤、黄、緑の配色も賑やかに美しく、如何にも「桃の春」の和やかな氣分ではありませんか。

おいしい お炒り 拵へ方三種

あすは樂しい「桃の節句」です、お孃ちやん方の大好きな美しくおいしいお炒りの拵へ方三種

◆豆炒り…材料黑大豆二合、あられ五合、砂糖七十匁、鹽小匙一杯、水六勺 黑大豆とあられを別々に程よく炒つて置きます。鍋に分量の砂糖、鹽、水を入れ弱火にかけトロトロになるまで煮詰めてから黑豆とあられを入れ手早くかきまぜます。

◆落花生入りおこし…材料いり種四合、落花生一合、鹽小匙一杯、砂糖五十匁、飴二十匁、水六勺 落花生は炒つて皮を剝いたものこれを適當に刻んで置き、鍋に砂糖、鹽、水、飴を入れて弱火で糸を引くまで煮つめ、落花生炒り種を入れて手早くかき混ぜます。これは豆いりのやうにバラバラにならず多少粘り氣があつて却つて美味しいのです

◆お炒りおこし…材料炒り種五合、砂糖五十匁、飴二十匁、水六勺 拵へ方は前と同樣（大連神明高女御船先生）

家庭顧問
流產してから腰が痛みます

【問】二十六歲の人妻で先年流產いたしました、その後腰痛を覺え、この頃は歩行や大小便の度に左下腹部が痛み月經も滯り勝ちです、若しや喇叭管炎ではないかと思ひますがそれでしたら開腹手術しなければならないでせうか。（旅順芳子）

【答】**子宮に炎症を起してゐるのでせう** 子宮、喇叭管又はそれ等の周圍組織に炎症を起してゐるやうに考へられます、手術の要否は診察の上でなければ申上げられません、或ひは消炎療法によつて治癒する程度のものか或ひは開腹手術を要するものか、何れにしろ早く診察を受けられる事をおすゝめ致します（岩男其二郎）

ラヂオ RADIO
大連 JQAK 滿洲國帝制記念放送

（第二日）三月二日（金）

▲午前十一時五分（新京より）同十一時四十分（全日滿）講演「大典に奉仕して」滿洲國務總理鄭孝胥（日語通譯）講演「御盛儀に列して」全權大使陸軍大將菱刈隆（滿語通譯）

▲午後六時三十分（新京より）同七時（全滿）講演「御大典に列し所感を述ぶ」吉林省長熙洽

▲午後七時（東京より）同八時三十分（全日滿）東京より演藝

▲午後九時（奉天より）同十時（全滿）長唄（一）松竹梅（二）老松（唄）木下さき子、井上美枝子、川野榮子（三味線）杵屋常美代、杵屋常志津、（小鼓）粹月君彌、松の家つばめ（大鼓）岩谷勝三郎（太鼓）千代本香代子、（笛）高畑玉尾

女子運動制限說解消 お轉婆娘・萬歳
ムツソリーニ首相の眞意

舊臘歐米漫遊の途に上つた關東廳調査課長米內山震作氏は這次本社に左の如き一文を寄せた。

私が印度洋航海中、乘船照國丸の

無 電ニユースとしてイタリーのムツソリーニ首相が女子の運動を制限したいといふ事が報ぜられた、それによれば子女を生むべき責務と使命を有する婦人は子女出產及び保育上適當と認むる運動のみを行ふべしといふので、テニス、水泳、スケートの外は一切禁止すとのことであつたやうに記憶して居るが、このことは恐らくは日滿各地の新聞にも報道された事と思ふ、そこで私は一月二十九日イタリーのナポリに上陸、同三十一日ローマに入り、その

眞 相を調査した結果、何ぞ圖らん、それは明かに誤傳である事を認めた。ムツソリーニ首相の產兒獎勵、結婚獎勵は、こゝに喋々する迄もないことである、例の獨身稅は今に始まつたものでないが、元より本稅は遺憾なく實施されて居り、なほ產兒獎勵金の交附、母體及び兒童保護協會の設立、病院產院の施設等着々實施され現に私がムツソリーニの出身地たる北イタリーのミラノに來て、その新らしい病院、產院の一部を目擊したが、廣大な建築物である、斯の如くムツソリーニは

產 兒獎勵及び母體兒童保護に力を注ぐと共に更に積極的に女子の體育を獎勵しつゝあることはいふ迄もないし、この運動は好いあの運動は惡いなどと「運動」に甲乙をつけ、一は獎勵し一は禁止するといふやうなことはない筈である。然るに何が故に女子運動の制限が報ぜられたかそれはムツソリーニとローマ法皇（ヴアチカン國王）との會見において女子運動に關する意見交換の一端が何かの誤聞となつて現れたものと思考される。卽ち產兒獎勵從つてイタリーの

人 口增加政策はムツソリーニもローマ法皇も同意見であり、又これがため女子の體育獎勵についてもほゞ意見を同じうするのであるが、唯女子の運動に關してはローマ法皇が少しく穩和の說で、體育も良いが女子としては餘りお轉婆式の運動は如何なものかとの意見であつたらしいこれに反してムツソリーニは苟くも體育上效果の認むべきものは大にこれを獎勵すべしとの事であつたので、制限乃至は禁止する意向はないと見るのが至當であれば全くの誤傳であつたわけである（カツトはムツソリーニ首相）

日本棋院 秋季 大手合戰譜（第十三局）

先 三段 中村勇太郎
初段 坂口常治郎

—【10】—

●一八一ヌ三 ○一八二ト十七 ●一八三ワ七 ○一八四カ八 ●一八五チ十七 ○一八六ヌ二 ●一八七リ二 ○一八八ト十七 ●一八九ツ四 ○一九〇ツ五 ●一九一チ十七 ○一九二チ一 ●一九三チ二 ○一九四ト十七 ●一九五ツ六 ○一九六ツ三 ●一九七チ十七 ○一九八チ五 ●一九九ヌ一 ○二〇〇ト十七 ○七二ツグ ○一八二劫トル ●一八五同 ○一八八同 ●一九一同 ○一九四同 ●一九七同 ○二〇〇同

所要時間累計（白五時二十二分 黑六時五十六分）（制限時間各七時間）

戰の跡

◇黑百八十一は百八十六にヒイて受けておく方が、地に差を生じない限り、白に劫ダテをより多く與へないからまさつてゐたらう

◇黑百八十九、百九十五は劫ダテとしてでなくこゝを單なるヨセとして考へて見ると百八十九の手で百九十五にサガリ白百九十とオサへたのと全く等しいから双方損得なしの五分である、こゝまで來ればもはや目算も出來るわけだから視る人は各自に試みてほしい

本社特選 新棋戰（其九）

平手 先七段 △宮松關三郎 七段 ▲小泉兼吉

【圖は七三桂迄の局面】 宮松氏持駒 飛金金銀歩四ツ

△七三歩成 ▲同 金 △七四桂 ▲同 金 △七二金 ▲同 玉 △七四飛 ▲七三歩 △七一飛打 迄合計百九手にて宮松氏の勝

土居八段總評 新進と老巧の對局を、評者は興味の下に審判した、小泉君は後手番丈けに自から角道を留めて向飛車の新法を執つた。之れに對して宮松君は、持久戰を避けて四筋より活氣ある攻勢を執つたが、此の作戰たるや些か無理指しの嫌ひあり、その時小泉君は強く四五同歩と指して應戰す可きが至當なるを三三桂の弱手を指した爲に四筋位負けの形となつて些か不利の局面を生じた、以下宮松君の飛車の運用頗るよろしく、其の爲小泉君は二筋に破綻を生じた、因つて小泉君は此處で決戰の意味を取つたは可なるもその方針が惡い爲めに更に三筋を破られ、而して駒損を生じて形勢惡境に陷つた、小泉君は愚圖々々して居られないので敵の本營へ肉薄したが、老巧の宮松君に敵し難く遂に一局を放了した。

萩原七段解說 小泉氏の七三同金は至當で、同玉なら八五桂と打たれて簡單である、宮松氏の七四桂は、次に七二金と打つて二四飛の活用を圖り、以て以下七一飛で、七三飛成の順と成つて詰である。

繽亂の春早め蘭香馥郁天地に滿つ

新京の方を遙拜し 皇帝陛下萬歲！
錦州の官民を擧つての慶祝 街に交錯の大典模樣

【錦州特電一日發】滿洲國曠古の大典を壽ぐ錦州では軍部指導の下に縣公署主催となり市內各小學校劇場において講演會を催し或はポスターを貼付し建國精神の普及宣傳に努めてゐたが、執政登極の三月一日は午前十一時三十分より東關の第五小學校において祝賀會を擧行、奏樂裡に國旗を掲揚し一同敬禮、國歌合唱後馮縣長の帝制創建に關する慶祝挨拶あり、一同遙か新京に向つて

遙拜 次いで來賓代表さし左記の如き杉原軍司令官、後藤副領事、濱口民會長の祝辭があり、馮縣長の發聲で皇帝陛下の萬歲を三唱し閉會した、なほ引き續き旗行列に移り警察騎兵二十名を先頭さし各機關代表、女學生、男學生一般民衆それに龍燈、太平秧歌その他の餘興も參加し蜿蜒長蛇の如く練り歩いたが、市中は國旗と交叉の奉祝旗に彩られまた縣公署、第五小學校、大馬路には絢爛たるアーチも樹てられ、人の波、旗の波と和し慶祝氣分横溢し夜はまた南關の小凌河畔で仕掛煙花も打ち揚げられ

歡聲 全市を蔽ひ頗る賑はつた、而して二日午前十一時三十分からは城內師範中學校において六百十五名に對し賜餐あり、馮縣長の挨拶に次いで賜餐に移り、皇帝陛下の萬歲を三唱して散會の筈

祝辭

康德元年三月一日日本軍司令官杉原美代太郎謹而盟邦大滿洲帝國帝制創建の佳辰を慶祝す

曩に滿蒙三千萬民衆協心奮起し舊東北軍権の暴斂苛虐の桎梏を斷截し王道滿洲國の建國を見るや百般の施設其緒に就き庶政日に革り人文月に將む

建國以來三歳に滿たずして頑迷惑亂の徒殆んご其影を潜め王道の名實彌彌相符せんさす而して

本日執政順天安民の大旨に基き卽位の典禮を擧行せらる

夫れ新帝乾德至仁衆庶抃舞して瞻仰し普天の下率土の濱王道を謳歌せざるはなし洵に帝扉輝ろところ瑞光溢れ國礎愈愈鞏固に國威赫灼さして極東爲に寧安なり本司令官任を閫外に承け友邦千古の大典に際會す慶祝何ぞ勝へん

庶幾くは三千萬民衆益益戮力協心帝猷を恢弘し國基を不拔に培ひ友邦締盟の誼を敦うし以て東亞全局の康寧さ世界平和實現に貢献せられんことを

聊か蕪辭を陳れ以て慶祝の意を表す

康德元年三月一日

大日本軍司令官　杉原美代太郎

五色の旗颯爽
慶祝せよ、而して一段の努力へ
喜びの吉林・三浦廳長謹話

【吉林特電一日發】三千萬民衆久しく待望の御大典當日は遂に訪れた、地は震ひ天は破れん許りである、威容堂々風になびく五色旗滿洲帝國初代の皇帝を迎へ民又歩かさ思ふ幸福の現れに醉ひ潰れて省城は慶祝の渦中に包まれて居る、この一大慶祝當日に當り三浦總務廳長は左の如く語つた

滿洲國も愈々三月一日を以て帝政を實施し皇帝が新に即位せられし事は三千萬民衆と倶に慶賀至極である、これが爲めに帝都においては嚴肅なる大典が執行せられ國內都鄙各地には樣々なる祝典が擧行せられて正に瑞氣海內に漲るさいふ有樣である、民衆は或は縣を通じ或は個人的に賀表を奉つて皆忠誠慶祝の誠意を披瀝して居る、以て如何に彼等が其の向ふ所を知り據る所を得んさ欲する熱意の盛なるかを知るに足る、抑々滿洲國の國是は既に建國の當初より牢固さして動かない、それは何であるか、卽ち王道の宣揚に外ならぬのである、而して今や

新皇帝 順天安民の大義に則り新たに帝位に卽かれたる以上此の王道主義の徹底、換言すれば仁德萬民に加はり普天の下率土の濱王道樂土の現出さ云ふ事に一路邁進されるものさ惟ふ吾々吏僚殊に地方官吏は此の大方針の下に粉骨碎身すべきであつて其の責最も大なるものあるを感ずる、古來支那には日出でて耕し日入つて憩ふ……帝德我に於て何かあらんさ云ふ諺がある、これは順良素朴の民の一つの形容に解せられて居るも見やうに依つては如何に支那の民衆が行政さ無關係であるか、言ひ換へれば帝德は纔かに帝都近き都邑にのみ限られて居たかを物語るものである、これは大昔の事ではない現に我が省內にもかゝる所が無いさは言へない、此に於て吾人の注意すべきは斯かる邊陲の民にも帝德を普く霑らしめ國家さしての恩澤を享受せしめなければならぬ事である、然し動もすればやり方次第に依つて却つて行政の手の伸びなかつた昔の時代を謳歌するの事象を生じないさも云へない、かくては今日國內都鄙を通じ新帝の御卽位を祝賀乾杯をした事は一の

御祭騷 に終るであらう、これは最も愼しまねばならぬ事である、繰返していふ、滿洲の民俗には或ひは帝政の意味王道の妙味を解しない者が多數あるであらう、故にこれ等の者に對し國家の有難味を徹底せしめ皇帝を慕ふ事天の如く國家を思ふ事我が家の如くならしむるさ否さは實に吾々吏僚の重大責務であると信ずる所以である、本日この記念すべき日において特に深くこの事を感ずるのである

その日の安東
旗の波に夜は不夜城だ

【安東】孫安東縣長を委員長さして滿洲國側官民全機關を總動員して連日準備を急いでゐた安東の大典慶祝は、一日未明までに一切の準備を完成しただ千載一遇の佳き日の明くるを待つのみさなつた

商埠地十萬の民草は各戶漏れなく五色旗を掲げ附屬地も日滿國旗を仲よく並べて立てる、地方事務所が大典を機會に「一戶に滿洲國旗を一つ」さ宣傳したので滿洲國旗の賣行は非常なもので町內會で買つたところもあり日殆んど各戶に行渡つたやうだ朝橋際には滿洲日報社寄進の奉祝塔が一對並んで、それから縣公署までアーチがつゞく、夜は各戶の奉祝燈に滿電寄進の鎭江山忠靈塔のイルミネーション、日滿市街の要所に瓦斯會社寄進のガス篝火などで全市を不夜城さ化する

一日の慶祝大會は縣公署に日滿官民が午前十一時に入場、奏樂裡に國旗を掲揚し國歌を合唱遙拜の後皇帝陛下の萬歲を三唱して散會する、日本側五千の大旗行列は午後零時半驛前廣場を出發して縣公署を訪問する、二日は午前十一時縣公署隣の第三小學校で安義日滿官民七百餘名に賜餐が行はれる

奉祝演藝會

【遼陽】遼陽料理店組合では皇太子殿下御降誕奉祝さ滿洲國皇帝卽位慶祝の演藝會を左の番組により二日午後五時から遼陽座で開催すさ

▲小鍛冶、唄、伊藤三味線小吉小舟、花丸、市松、〆香、蝶々▲ゑにしの橘、唄蝶松、三味線花かづ、松若、お染、蝶々▲遼陽小唄、舞花千代▲おたがひ舞かきゑ▲酒てまぎらせ、舞ルリ子▲小唄ぶり（附新興小唄）光葉、小蝶、吉若、金駒、花かづ小太郎、お染、小吉▲ニヤンニヤン踊、ルリ子、かきゑ▲文屋立方三つ葉、ばら子、小滿、唄小ふれ、政彌、三味伊藏、君葉小蝶、下方錦駒▲五郎、唄〆次政彌、三味線伊藏、市松、蝶々下方太花かづ、太鼓ルリ子、小鼓かきゑ、小太郎▲山うば、八重桐、花千代、おうた小ふれ、源七お半、姫ルリ子、こし元お染、花かづ、小太郎、義太夫伊藏、三味線一郎、ツレ蝶松▲宵のぎをん、立方小滿、吉若、マリ子、ばら子、小蝶、花丸、松若、〆香、お染、小吉、地方總出

大典慶祝畫報

上、大同廣場の奉祝塔　中、ハルビン陸橋の裝飾　下、同驛前

東邊道縱貫鐵道 日滿要人も贊成
瀨之口會頭ら陳情委員歸る
問題は資金關係だけ

【安東】東邊道縱貫鐵道期成委員會總務の瀨之口安東商議會頭、大津地方委員會議長及び幹事坂田安東地方事務所勸業係長は新京、大連、奉天における十餘日に亘る陳情運動を終へて二十七日夜九時半着列車で歸安したが、瀨之口會頭は運動の經過さ效果について往訪の記者に語る

私共は十七日新京に勢揃ひして當然の順序さして先づ大村關東軍交通監督部長を訪問して期成委員會の趣旨目的を詳しく說明し、またその御意見も承り次いで菱刈軍司令官、小磯參謀長、沼田參謀、滿洲國側は交通部、實業部、國道建設局の首腦者に一々面會してよくお話しをした所、寧ろ意外さまで思つたのは東邊道の治安維持、産業開發の重大性さこれに伴ふ鐵道敷設の緊急性を我々安東に住む者より以上にこれ等要路の人々が

認識 して居られることであつた、殊に私共が新京で運動を開始した翌日、卽ち十八日の滿洲日報が「東邊道縱貫鐵道の急務」と題して社說を掲げられた事は、偶然ではあつたが私共にこの上もない力強い援助さなつた譯で感謝に堪へない、さういふ次第で要路のすべてが寧ろ安東市民以上の理解さ熱を持つて下されたので私共の說くさころには一律に熱心に贊成された、たゞ一點の問題は建設資金の關係だけであつて、菱刈軍司令官の如きも「金が欲しいナー」さ歎聲を漏らされたほどである、實業部では主さして鑛務關係の人さ會つたが、金を始め各鑛物が滿洲國內においても最も豐富に埋藏されてゐるさいふ既定事實に依つて本鐵道の實現に非常な關心を持つてゐられるやうであつて、また我々が一昨年から提唱してゐる製錬所の設置などについても餘程具體的に計畫が進んでゐるやうであつた、それから大連滿鐵本社に行つて八田副總裁、十河、山西兩理事を始め地方部、鐵道部の幹部の殆んどすべてさ會見したが、いづれもよく諒解されて今內容はお話出來ないが滿鐵で近く大規模な東邊道調査計畫が決定されるさいふことであつた、二十四日關東廳を訪問して大場長官代理、橫山財務課長等さ懇談したが關東廳さしては治安關係からも一日も早く

實現 を希望されてゐた、關係要路の說明や意見は機密に屬するものが多いので口外出來ないが、要するさころ滿洲國內の治安が確立して建設第二期工作に入り産業鐵道の敷設に着手さるゝ時は、眞ツ先にわが東邊道鐵道が建設されるであらうさ期待し得る十二分の自信を摑むことが出來た、唯地方の盛衰に關する斯んな大問題が一朝一夕に簡單に片附くものでないことは勿論であつて、今後安東市民は持久力ある熱を以て運動を繼續することが肝要であるさ思ふ

勇士の遺骨

【錦州】西第○○團の伍長故小關三次郞、同故高橋正平兩氏の遺骨は二十六日飛行機で錦州に到着したが二十七日午前十一時四十五分發列車で奉天に向け還送された

各地々方

◇圖們　國際運輸圖們營業所は今回業務の擴張に伴ひ支店に昇格新に支店長さして大連本社より原田辰雄氏赴任したが、先般來北鮮方面を視察中の同社築島專務の來圖を機さし二十二日午後六時より料亭米八樓において關係官民有志を招待盛大なる披露宴を催した

◇營口　日本赤十字社滿洲委員部營口支部主事村上唯次氏は先任元田氏より引繼以來內に外に奔走して社員の増加を計り或は大石橋海城、蓋平等の宣撫班に加はりて治療施藥に斡旋し、席の溫まるひまもなく活動を續けて居るが今回又々營口支部永遠の事業さして細民施藥を企圖し滿人醫師を囑託さして三月一日より之れが實行に移る事さした、囑託醫は元營口滿鐵醫院で勤務して滿日人に評判のよかつた趙醫師で細民の鑑別は舊市街二本町派出所に施療券を預けこの派出所にて施療券を受けたるものは細民さ見做して全治する迄施療を受け得る事さした營口の如き赤十字病院の設置なき地に於ては時宜に適した企圖だと一般から好評を博してゐる

◇營口　營口地方事務所內の催し研談會は久しく集會を見なかつたが今回久し振りに集ることゝし三月一日午後五時より清林館に晩餐を共にしつゝ研談に耽ける事さし營口水產高級中學校教授岩澤巖氏の滿洲國帝政さ共建源さ題して研談にのぼして一夕を有益に過ごした

◇營口　朝鮮總督府囑託兼朝鮮土地改良株式會社顧問池田泰次郎氏、朝鮮總督府囑託鎌田澤一郎氏等は營口農村土地踏査の必要に依り來營總督府派遣駐營官高島正太郎氏は金通譯を伴ひ一行四名二十七日農村に到り詳細實地踏査を行ひ卽日歸營した

◇鳳凰城　當地省立第二師範學校では二月二十七日午前八時より同校に於て第二次入學試驗を行つたが受驗者は七十五名で合格者は五十三名、尙入學日は來る三月十日である

◇奉天　通遼稅捐局が設けられてより大同二年度の徵稅額は十九萬八千五百四圓さいふ數字を示したが稅準徵收額からいふさ輸入雜貨は百六萬七千四百元、糧石の輸出は四十萬百五十元さいふことになり通遼の背後地開魯、林東、林西、綏東、天山、興安の各省縣よりの取引上輸入雜貨の上に反映し好成績を示してゐる

鐵道愛護村の力 早くも現はる

匪賊團の妨害を豫報して 事故を防ぐこと數回

【奉天】鐵路總局の鐵路愛護村活動は着々其の成功を收めつゝあるが建設後一ケ月餘を經たのみの奉山沿線に於てさへ目醒ましき成績をあげ殊に匪賊襲撃の豫報により事故を未然に防ぐこと數回、總局長より感狀を得た者既に四名に達するに至つた、其の最近のものとしては二月二十四日營口支線に於て某愛護村長が匪賊小頭目東來順なる者が密に歸來し潜伏畫策中なる旨特務路警に通報直に逮捕目下取調中であるが御大典を期し鐵路破壞の陰謀を策するものと見られてゐる、斯くて從來最も危險視されてゐた舊正月の運輸期に引續き今次の御大典の特別大警戒で何等事故を惹起さなかつたことはこれ等愛護村の協力活動が與つて力あるものと見られ今後の發展が期待されてゐる

全滿氷上スピード 本年の十傑

素晴しい躍進ぶり

【奉天】本シーズンの滿洲氷滑界は安東では全日本氷上スピード大會が開かれ奉天でも最も興味ある内、鮮、滿の對抗氷上競技會が催され又之を前にして奉撫對抗、滿洲選手權、早大チームの遠征等殆ど寧日ない程主競技が行はれ在滿各選手共必死的跳躍を試みたため各種目に亘り滿洲記錄は全部更新され殊に一時出場を見合せてゐた安東の木谷、石原兩君の復活あり而も從來の如き一、二の優秀選手の獨占的競技を打破して南洞、安達、三代、石塚君等の目醒ましい新進の活躍によつてこゝ兩三年沈滯してゐた滿洲氷滑界も見事に危きを脱し將來大いに期待すべきものがあるが更に女子側の活躍振りは恐らく萬國にその比を見ない記錄を作つてゐる、今滿洲氷上競技聯盟の加盟團體所屬選手が正式コースにおいて作つたレコードにより決定した全滿氷上スピードの本年度の十傑は左の通りである

▲男子（五百、千五百、五千、一萬米の總得點）

第一位	河村	（奉）	二三一、四三
第二位	安達	（同）	二三三、一八
第三位	南洞	（同）	二三三、二六
第四位	木谷	（安）	二三四、〇五
第五位	三代	（撫）	二三三、三三
第六位	出原	（同）	二三〇、四二
第七位	石塚	（同）	二三〇、四二
第八位	伊藤	（同）	二三一、七一
第九位	樋口	（連）	二三五、九八
第十位	林	（奉）	二三七、〇七

▲女子（五百、千五百米總得點）

第一位	瀧	（奉）	一二〇、七〇
第二位	壹岐	（安）	一二二、二〇
第三位	木谷	（奉）	一二四、九〇
第四位	江島	（同）	一二六、六三
第五位	築瀬	（同）	一二六、九三
第六位	半野	（同）	一二八、六〇
第七位	岩田	（撫）	一二八、七〇
第八位	汾陽	（奉）	一二八、九三
第九位	壹岐	（安）	一二九、〇三
第十位	四方	（奉）	一二九、六三

本年度氷上十傑（男子）總得點平均二三二七、八八五で昨年度における十傑第一位を占めた河村泰男君の二三〇、二一は本年度において五傑中にも入らない進歩をなし滿洲氷上競技聯盟規約により河村、安達、南洞、木谷、三代の五君は三段、出原、石塚、伊藤の三君は二段、樋口、大澤、林、木谷の四君は初段又女子側瀧、壹岐、木谷の三嬢は三段、築瀬、岩田、江島、平野、汾陽、壹岐、四方の七嬢は二段、渡邊、木下、永野の三嬢は初段に決定した

少年赤十字 結團式

【安東】州外において最初に組織された安東日本少年赤十字團の結團式は二十八日午後二時から鎭江山安東神社々前で大和朝日兩校の團員一千五百人と來賓多數列席の下に嚴かに擧行された
君ケ代合唱の後岡本日赤安東支部長が諭旨を捧讀し大林、大内兩團長の結團辭の後、菱刈總長（代理）の祝辭、來賓の祝辭があり團旗、團章を授與し午後三時閉式した

奉天鐵西工業區 電話の施設

附屬地同樣扱を要望

【奉天】鐵西工業土地は奉天土地會社の經營により市政公署の都市計畫に基き愈々本年度より各種工場の建設に着手される事となつたが、同地の工業區域の發展に伴ひ電話架設郵便局設立が緊要とされて居る、郵便局の設置或はポストの設置は日本側、滿洲側何れにても差閊へないが電話引込みに關しては電々會社の方で區域外に屬するため一キロに對し架設費三百圓取付料百五十圓、一ケ月の維持費十一圓を要するを以て工業地居住者は市內隣接地に拘らず多額の負擔を要するので將來工業地の發展上又居留民會の管轄下なるを以て民會評議員會より奉天の商工經濟都市としての發展助長の見地から工業區域を市內區域に編入されるか或は市內區域と同等に取扱はれたき樣電々會社に要望する事となつた

短銃の名人劉匪 熊岳城署に捕る

勇敢な兩警官の奮鬪

【熊岳城】嘗て滿洲國警察に於て附近村落各所を荒す馬賊團の出沒に惱まされつゝあつたが其の頭目はピストルの名人として知られ容易に捕縛する能はず困りぬいてゐた處、舊正月前後より熊岳城警察にては零下十餘度の極寒を衝いて特別警戒に努力中、右事情を聞き込み二十七日、高勝寬巡捕外二名の密偵を放ち密かに賊の居住を搜査せしめたところ折よく賊頭目劉治臣（三五）は同日午後三時頃當地より三十五支里（約六邦里）の地點北七道河第三區房身溝において賊を發見し密偵六名にて捕縛せんとせしも稀有な襲へる處を突止め勇敢なる高巡捕は矢庭に飛び込み利き腕を搦り捕縛せんとせし處、それと知りたる賊は刄渡り七寸餘の支那刀を持つて斬りかゝらんとし密偵及び高巡捕と格鬪の末巡捕は右小指及び口元に輕傷を負ひ、何もひるまず捻伏せんとせし暇に賊は手早く隱し持ちたる拳銃を發砲せしも握られし腕の自由かなはず彈丸は空を飛び直に應戰した巡捕のピストルに依り上搏骨に三發、背部に二發命中し遂に賊は倒れたので三名にて捕縛の上午後七時頃歸署した、直に山下公醫の手當を施したる上委細に亘り目下取調中であるが仲々強情にて係官も困つてゐた

邦人拐帶犯罪增加

總て監督者の不行屆

【奉天】最近店員の横領拐帶等の犯罪續出し而もそのバックには殆ど女ありこれを取締る當局に於ても眉をひそめて居るが、その原因は監督者の監督不行屆によるものが多いので奉天署では特にこれ等監督者の注意を促してゐる、殊に滿鐵公館の如きかうしたいまはしい事件が二、三件もあり、しかも店員に對する監督の不行屆は勿論かうした事件突發毎に屆出を怠つてゐるので奉天署でも憤慨してゐるが各商店その他店員使用のうちではこの際店員の徹底的監督をして貰ひたいと

哀れ夕餉の晩酌

社金を横領した男 情婦の家で捕はる

【奉天】社金を横領し情婦に入れあげして居た靑年逮捕さる……鹿兒島縣生れ古川深（二七）は……島町十五番地元滿鐵公館員鹿兒島……同公館の社金を横領消費し所在を晦ましたので屆出により奉天署では八方に手配し搜査中の所彼は嘗て馴染を重ねてゐたチチハルのカフエー、ミスチチハルに女給として働いてゐる獅子事宮本みや子（二〇）の許に走りたむけてゐる所を同地領事館警察署員に踏みこまれ直に逮捕され身柄は二十八日朝奉天署に押送されて來た
彼は一昨年十二月二十五日同公司の家賃集金人として雇はれてゐたがそのうち春日町三番地ロイドカフエー森經營當時女給をしてゐた前記獅子と懇仲となり互に逢ふ瀨を樂しんでゐた、金策に窮した彼はその集金を横領しては獅子に入れあげしてゐたがその金だけでも八百圓の多きに達したのでその穴うめに競馬彩票等で却つて二千二百圓を使ひ込み身動きも出來なくなつたその後ロイドカフエーの經營者森はそのカフエーを他に讓つて昨年七月チチハルに赴きそこでミスチチハルを經營するやうになつて獅子も共に同カフエーの女給として働いてゐた、後に殘された彼は獅子が忘れられず遂に本年二月二十日そのまゝ奉天を去りチチハルに赴き獅子と遂瀨を樂しんでゐたもので、彼等がこうして社金を横領消費してゐる高は五千八百圓に上るであらうと云はれ引續き奉天署で嚴重取調中である

心臟病は不治か

根治は困難とされてゐた心臟病を自宅で忘れた樣に根治した秘法を實驗者數人が婦人倶樂部三月號に公開、漢方の權威久木田博士も推奬して居り大評判である。

大同セメント製品 本年市場に出る

增井技師奉天で語る

【奉天】滿洲における各都市の發展からセメントの需要は今後益々增加すると共にセメント消費量の有望から遼陽に五百萬元のセメント工場を建設することに決定した一方吉林吟格溝に工場を有する淺野セメント系の資本三百萬元、日滿合辦の大同セメント工場も機械を据ゑつけ準備に着手したが增井大同セメント技師は二十七日來奉ヤマトホテルに投宿し語る
「大同セメントは日滿合辦で滿洲國法による銀資本をもつて創立し淺野セメント店員が名義人となつてゐるが本年末頃から製品を市場に出す方針である、年產額は約十一萬噸で全滿に輸入されてゐる數は三十五、六萬噸であるから他にセメント工場が設立されても今後滿洲で需要される數量を充し生產過剩となるやうなことはない」
セメントの販賣價格については將來濫立する各會社では當然協定値段を決定するに至るであらうとみられてゐる

奉天民會 評議員會

【奉天】居留民會では二十八日午後一時より第百五十六回評議員會を開催し左記事項を協議決定した

議案

一、昭和八年度一般會計歲入歲出豫算更正の件
二、八年度特別會計歲入歲出豫算更正の件
歲入は朝鮮總督府より本年度無料宿泊所費に對して指定補助として金五百圓交附の旨通知さる歲出は無料宿泊所石炭代その他經營費用として金五百圓を增額更正す
三、理事解職事後承認の件
四、元理事樋口敬吉氏に退職慰勞金支給の件
五、理事推薦の件
當民會理事に現奉天總領事館警察署長代理警部中原不悟夫氏を適任者と認め推薦す
六、部落區總代後任者推薦の件

協議事項

一、館令による奉天居留民會規則改正希望條項に關する件
二、特別賦課金徵收の件
三、民會事務所改築及び增築の件
現在の民會事務所は採光、通氣に對し全く無關心の設計で衛生上甚だ面白からず外觀內容共に貧弱にして事變後の民會事務所として相應はしからず殊に居住民激增に伴ひ議員も增加し現在の事務所では狹隘不便少からずしその金額を以て土地を借入れ新築すること若し實行不能の時は現在の敷地の西北隅に會長室を新築し現在の會長室は壁を取除き一般事務室に擴充すること
四、民會賦課金增額に關する件

靑年同志會 第三回總會

【奉天】滿洲靑年同志會では滿洲國帝制實施を期して大活動を開始すべく奉天支部ではその具體的方策打合せのため來る三月五日（月）午後六時半より社員クラブ談話室で第三回總會を開催すること、なつた、討議事項は次の如くである
一、委員一部更迭の件
一、座談會開催に關する件
一、滿洲國人事行政に關する檢討並に對策
一、同志會同志網擴大強化方策に關する件
一、資金調達に關する件
一、其他

奉天驛の乘客激增

【奉天】解氷期を目前に控へ滿人の移動と滿洲國の大典とで滿鐵の乘降客著ろしく增加し奉天驛でも二十七日の如き列車到着毎に大混雜を呈し一日に一萬二千人の乘降客ありそのうち下車するもの六千八百人、乘車するもの五千二百人といふ近年にない記錄を作つてゐるがその大部分は南方より北行するもので奉山線も年末の約二倍に達し下車するものが三分の二を占めてゐる、又安奉線も奉天に下車するもの非常に多く乘車するものは數へるしかゐない

遊興中に亂暴

【奉天】和歌山縣生れ市內彌生町七番地萬國旅館止宿矢田行藏（三三）は二十八日午前一時半頃江ノ島町飮食店江戸つ子で飮酒酩酊の上靑葉町三番地平康里深紫書館に登樓し保優君香任（二七）を相手に遊興中酒氣に委せて君香任を滅多打となし失神せしめた、屆出により奉天署から係官が現場に赴き同人を取押へ留置場に入れ目下取調中であるが彼は本年一月象古で同地の人情風俗等調査のためと稱してゐるがその行動は常軌を脫し思想上にも疑つた名のある男であると

國線第一線の從業員の住宅

【奉天】滿洲國線の發展は其の從事員の優秀さに懸る所大きいので日本人のエキスパート多數を招じたが將來共相當の滿鐵社員轉出を見る筈であるが之等從事員の能率發揮には其の安息所ともいふべき家庭的住宅を必要とするので邊境の地に在る總局員や建設局員のための住宅建設豫算について滿鐵本社に於ても諒解承認することゝなつた

女の部屋（105）

林 芙美子 作
一木 弴 畫

邂逅（二）

――斯うして……
イヴエットが、唇をや、突き出して、惡戯つぽく大きな碧い目をキラリと光らして後を受けた。
――やつて來たのさ！
二人の唇は、輕くふんわりと、次第に強く、後には燒けつくやうに重なり合つた。
イヴエットは甘く閉してゐた瞼をぱつちりと開けて男を見た。男は恰も第七天國の合歡木の森の中をでも彷徨つてゐるかのやうに眠れる如く眼を閉ぢてゐた。
彼女は右手でそつと男の胸を押して身を起した。そして男の耳の中に囁いた。
――お利口さんだからね。
秋山ははつと氣附いたやうに慌てゝ車內を見廻したが、うまい具合に、邊りの座席には誰も居なかつた。
――誰もゐないよ。
――誰も居なくたつて、紳士と淑女は、汽車の中なんかで、接吻など、あんまり屢々するもんぢやありませんのよ。
――さうかなあ。
――えゝ、さうですとも。
――だつて僕あ、この幸福をこのまゝに抛つちやおけないもの。
イヴエットはつと面を外らして窓の外を見た。水晶の頸飾をした白い首筋が、茶褐色の狐の毛皮からぬけあがつたやうに……うす金色のおくれ毛が五條六條。
秋山は右手で女の手を取つた。そして左手をその腰にまはして、輕く女の頸筋に接吻した。
――箱根か……熱海か、伊豆か何處でも君の好きな處に……ね……
……え？
イヴエットは答へない。
――僕あ、このまゝ君と別れるのはいやだ。今では君が只一人、僕を知つてゐる女なんだから。君がこんなに身近にゐると知らなかつた中はとも角、一度さうと知つたら……
――幸福つて、ほんとにはかないものよ。
――そんな事はどうだつていゝんだよ。ね、降りやう。降りやうよ。
イヴエットは靜かに振り向いた。彼女は泣いてゐた。二條の泪が彼女の頰を傳はつてとめどもなく流れてゐた。
――トリスタンがね、死んだのと彼女は恰もつい今しがた途切れた話のつゞきでもするかのやうな調子で、突然始めた。
――トリスタンはね、あんたがあんな事を云つてから、すぐ妾の處に來たのよ。ほんとはイヴエット、僕ああなたを愛してたんだけれど、貴女の前に出ると何故だか氣が怯れてついマダム秋山に必要以上の親さを見せて了ふのだつたけど、それがこんな不快な事になつて了つて、何とも申譯がない、つて。妾、その時、いきなりあの人に飛びついて……そして妾達は一緒に住み始めたの。そりあ、トリスタンは優しかつたわ。あんたがマドレーヌを愛してゐたのと同じ位、あの人私を愛して呉れたのよ。あの人は妾に本を讀む事を敎へてくれたの。オペラの見方もコンセルの聞き方も敎へてくれたの。それなのに……トリスタンは突然自殺……えゝ、あれは、どうしたつて自殺だわ、自殺したのよ。前から不眠症だからつて、何か藥をのんでゐたけど、或る日それをうんと嚥んで了つたの。それから病院に三日ゐて死んぢまつたの。
――……
誰も原因なんか知らないわ。只トリスタンは藥をのむ前の日に丽谷に「イヴエットが餘り不幸にならないやうにしてやつてくれ」つて手紙を書いてゐるの。

南蠻彩船 (58)

鈴木氏亨作 布施長春畫

雲の行方(八)

滿日柳壇

滿日俳壇

冬 雜 詠

帝制實施に伴ふ官制法令の改廢
三月一日附で公布

大典紀念章條例

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ大典紀念章條例ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
康德元年三月一日 國務總理大臣

勅令第十九號
大典紀念章條例
第一條 大典紀念ノ表章トシテ紀念章ヲ設ク
第二條 紀念章ノ圖式左ノ如シ
章 銀製地圓形、徑三十五粍トス、表面ニハ輪廓内中央上部ニ蘭花紋章ヲ金色ニ、其下部ニ「帝出乎震」ノ文字ヲ銀色ニ、其兩側ニ双鳳相對スルノ圖ヲ鑄出ス。裏面ニハ中央部ニ「大典紀念章」右側ニ「康德元年」左側ニ「三月一日」ノ文字ヲ銀色ニ鑄出ス
環 銀製地圓形トス
綬 織地幅三十七粍、紅、白、黄、黑、藍ノ五色ノ縦縞トス
形狀別圖ノ通リトス
紀念章ハ綬ヲ以テ左方ノ胸ニ佩フ
第三條 紀念章ハ左ニ掲クル者ニ之ヲ授與ス
一、大典ニ召サレタル者
二、大典ノ事務及大典ニ伴フ要務ニ關與シタル者
三、其ノ他國務總理大臣に於テ指定シタル者
第四條 紀念章ハ本人ニ限リ終身之ヲ佩用シ其ノ子孫之ヲ保存スルコトヲ得
第五條 紀念章ヲ授與セラルヘキ者其ノ授與前ニ死亡シタルトキハ之ヲ其ノ家長ニ交付シテ保存セシム
附則
本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

侍從武官處令

朕侍從武官處令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
康德元年三月一日 軍政部大臣 國務總理大臣

軍令第二號
侍從武官處令
第一條 侍從武官處ニ侍從武官長及侍從武官ヲ置ク
第二條 侍從武官處ノ定員左ノ如シ
侍從武官長 陸軍上將又ハ中將
侍從武官
二人 陸軍中將又ハ少將
三人 陸軍校官又ハ尉官
一人 海軍校官又ハ尉官
第三條 侍從武官長及侍從武官ハ常時奉仕シ軍事ニ關スル上奏奉答及命令ノ傳達ニ任シ觀兵演習行幸其ノ他祭祀典禮宴會謁見等ニ陪侍扈從ス
第四條 侍從武官長ハ侍從武官ヲ指揮監督ス
第五條 侍從武官長及侍從武官ハ勅旨ヲ奉シ演習其ノ他軍事ヲ視察ス
第六條 侍從武官長及侍從武官ハ宮廷ニ在リテハ宮内府ノ諸規定ニ遵フヘシ
附則
本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

宮内官官等俸給ニ關スル件

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ宮内官ノ官等俸給ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
康德元年三月一日 宮内府大臣 國務總理大臣

帝室令第四號
宮内官ノ官等俸給ニ關スル件
第一條 宮内官ニハ本令ニ定ムルモノノ外大同元年教令第四十二號暫行文官官等俸給令ヲ準用ス
第二條 宮内府大臣及尚書府大臣ノ俸給ハ年二萬五千圓トス
附則
本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス
第四條 大同元年執政府令第二號執政府官吏俸給令ハ之ヲ廢止ス

侍衛官ノ手當ニ關スル件

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ侍衛官ノ手當ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
康德元年三月一日 宮内府大臣 國務總理大臣

帝室令第五號
侍衛官ノ手當ニ關スル件
侍衛官ノ手當ヲ左ノ通定ム
侍衛官長 四、五〇〇圓以下
簡任官待遇侍衛官 三、六〇〇圓以下
薦任官待遇侍衛官 二、四〇〇圓以下
附則
本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス
大同元年執政府令第三號侍衛官手當ニ關スル件ハ之ヲ廢止ス

帝室會計審査局官制

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ帝室會計審査局官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
康德元年三月一日 宮内府大臣 國務總理大臣

帝室令第三號
帝室會計審査局官制
第一條 宮内府ニ帝室會計審査局ヲ置ク
第二條 帝室會計審査局ハ帝室ノ會計審査ニ關スル事務ヲ掌管ス
第三條 帝室會計審査局ニ左ノ職員ヲ置ク
局長 簡任
審査官 二人 薦任
屬官 二人 委任
第四條 局長ハ局務ヲ掌理シ所部ノ職員ヲ指揮監督シ其ノ任免及賞罰ハ宮内府大臣ヲ經テ上奏シ委任官以下ハ之ヲ専行ス
會計ノ審査ニ付テハ宮内府大臣ノ指揮監督ヲ受クルコトナシ
第五條 局長ハ主管ノ部局長官ニ會計ノ審査上必要ナル書類ノ提出ヲ求メ又ハ式樣ヲ示シテ必要ナル報告ヲ求ムルコトヲ得
第六條 局長ハ會計上不明瞭又ハ不合規ノ件アルコトヲ認メタルトキハ主管ノ部局長官ニ推問書ヲ發シ辯明ヲ求ムルコトヲ得
第七條 局長ハ審査官ヲシテ主管ノ部局ニ就キ書類帳簿計算表現金物件及工事ノ實況等ヲ檢査セシムルコトヲ得
第八條 審査官ハ局長ノ命ヲ承ケ會計審査ノ事務ヲ分掌ス
第九條 屬官ハ上官ノ命ヲ承ケ庶務ニ從事ス
第十條 帝室ノ會計審査ニ關スル規定ハ本令ニ定ムルモノヲ除クノ外勅裁ヲ經テ宮内府大臣之ヲ定ム
附則
本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

國務院各部官制中改正

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ國務院各部官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
康德元年三月一日 國務總理大臣 各部大臣

勅令第十四號
國務院各部官制中改正ノ件
大同元年教令第五十號國務院各部官制第二條中「軍令」ヲ削ル
附則
本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

參議府官制中改正

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ參議府官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
康德元年三月一日 國務總理大臣

勅令第四號
參議府官制中改正ニ關スル件
大同元年教令第四號參議府官制第六條ヲ左ノ通改ム
議長ハ會議ニ關シ必要アル場合ハ國務總理大臣宮内府大臣各部大臣及監察院長又ハ其ノ代理者ヲ會議ニ出席セシメ意見ヲ述ヘシムルコトヲ得
附則
本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

參議府規程中改正

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ參議府會議規程中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
康德元年三月一日 國務總理大臣

勅令第十三號
參議府會議規程中改正ノ件
大同元年教令第十八號參議府會議規程中左ノ通改正ス
一、第六條中「執政ノ臨席ヲ呈請スヘシ」ヲ「皇帝ノ親臨ヲ奏請スヘシ」ニ改ム
二、第十七條中「執政ニ提出シ」ヲ「皇帝ニ上奏シ」ニ改ム
附則
本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

軍令ニ關スル件

朕軍令ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
康德元年三月一日 軍政部大臣 國務總理大臣

軍令第一號
軍令ニ關スル件
第一條 軍ノ統率ニ關シ勅裁ヲ經タル規定ハ軍令トス
第二條 軍令ニシテ公示ヲ要スルモノハ上諭ヲ附シテ之ヲ公布ス
前項ノ上諭ニハ親署ノ後御璽ヲ鈐シ軍政部大臣年月日ヲ記入シ之ニ副署ス其ノ國務ト關聯スルモノニハ國務總理大臣ト倶ニ之ニ副署ス
第三條 軍令ノ公布ハ政府公報ヲ以テシ其ノ原本ハ軍政部ニ於テ保管ス
第四條 軍令ハ別段ノ施行期日ノ定メアル場合ヲ除クノ外直ニ施行ス
附則
本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

法令ノ規定中改正

朕組織法第四十一條ニ依リ參議府ノ諮詢ヲ經テ大同元年三月一日以後ノ法令ノ規定中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
康德元年三月一日 國務總理大臣 各部大臣

勅令第十一號
大同元年三月一日以後ノ法令ノ規定中改正ノ件
大同元年三月一日以後ノ法令ノ規定中「執政」ハ「皇帝」ニ「教令」ハ「勅令」ニ「教書」ハ「詔書」ニ「國務總理」「各部總長」及「興安總署總長」ノ名稱ハ均シク「國務總理大臣」「各部大臣」及「興安總署長官」ニ改ム
附則
本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

法制局官制中改正

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ法制局官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
康德元年三月一日 國務總理大臣

勅令第十五號
法制局官制中改正ノ件
大同元年教令第八號法制局官制中第一條ヲ左ノ通リ改正ス
第一條 法制局ハ國務院ニ隸屬シ左ノ事項ヲ管掌ス
一、法律案勅令案及院令案ノ起草及審査
二、條約批准案ノ審査
三、法令ニ關スル意見ノ上申
四、詔書勅書法律勅令及院令ノ[illegible]
五、各國法律制度ノ調査及研究
附則
本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

法律命令施行期ニ關スル件

朕組織法第四十一條ニ依リ參議府ノ諮詢ヲ經テ法律命令ノ施行期日ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
康德元年三月一日 國務總理大臣 各部大臣

勅令第三號
法律命令ノ施行期日ニ關スル件
法律勅令院令署令省令區令廳令其ノ他行政官署ノ發布スル命令ハ別段ノ施行期日ノ定アル場合ヲ除クノ外公布ノ日ヨリ起算シ滿三十日ヲ經テ之ヲ施行ス
附則
本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

軍令中ノ變通規則廢止

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ軍令中ノ變通ニ關スル規則廢止ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
康德元年三月一日 國務總理大臣 軍政部大臣

勅令第十六號
軍令中ノ變通ニ關スル規則廢止ニ關スル件
大同元年教令第二十號軍令中ノ變通ニ關スル規則ハ之ヲ廢止ス
附則
本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

人權保障法ノ前文改正

朕組織法第四十一條ニ依リ參議府ノ諮詢ヲ經テ人權保障法ノ前文ヲ改正スルノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
康德元年三月一日 國務總理大臣 各部大臣

勅令第十二號
人權保障法ノ前文ヲ改正スルノ件
大同元年教令第二號人權保障法ノ前文ヲ左ノ通改ム
滿洲帝國ノ統治ヲ行フ皇帝ハ戰時若ハ非常事變ノ場合ヲ除ク外本法ノ各條ニ準據シテ人民ノ自由及權利ヲ保障シ並ニ義務ヲ定ムルコトニ於テ愆ラサルヘシ
附則
本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

逆產處理法廢止

朕組織法第四十一條ニ依リ參議府ノ諮詢ヲ經テ逆產處理法廢止ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム
御名御璽
康德元年三月一日 國務總理大臣

勅令第十七號
逆產處理法廢止ニ關スル件
大同元年教令第三十六號逆產處理法ハ之ヲ廢止ス
附則
本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

國礎は無窮

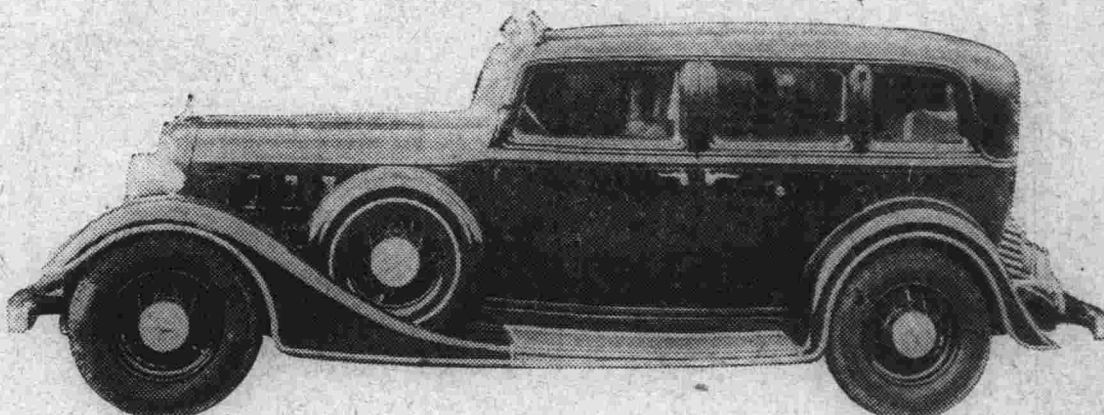
司法部大臣 馮涵清

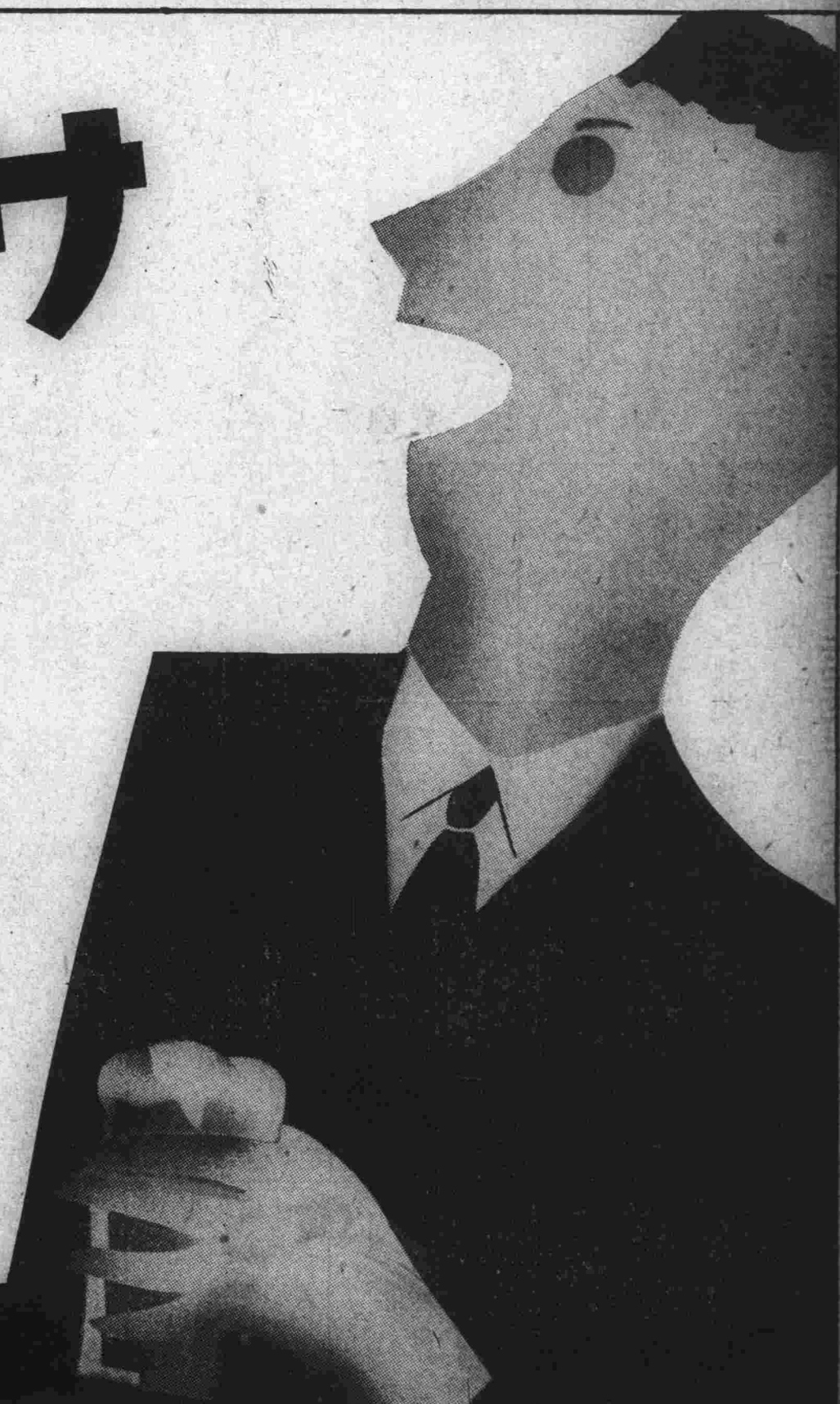
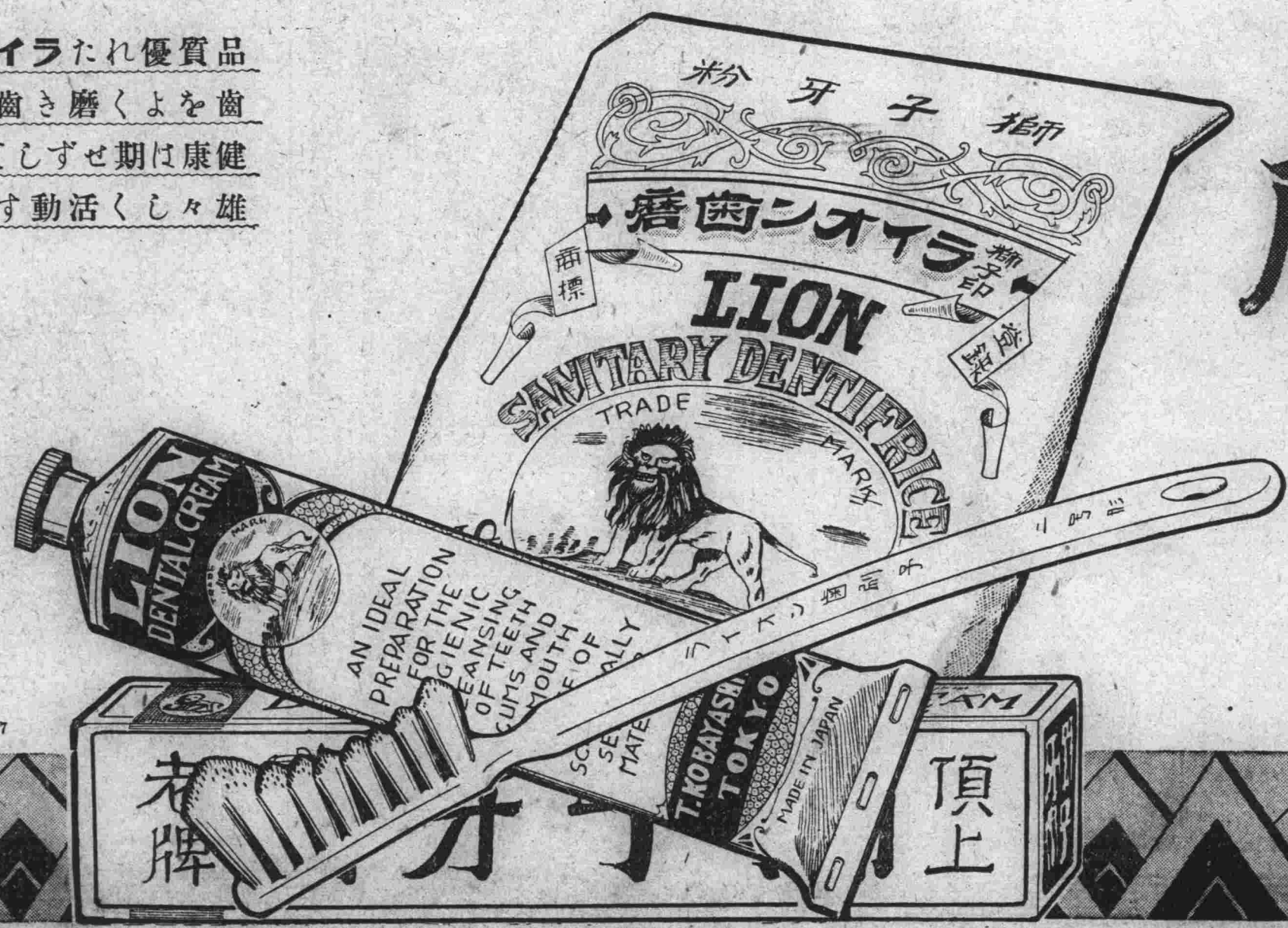
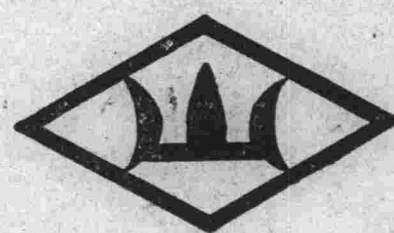
本三月一日は我が皇帝陛下の上は天脊に副ひ、下は民情に俯順し給ひて即位の大典を行はせらるゝ吉辰で實に朝野一同の歡天舞地慶賀し奉祝する歴史上の大記念日であります、凡て滿洲國成立より以來僅かに二年の歳月しか經過しませぬけれど百般倶に擧がり長足の進步は實に駸々乎たるものがありましたが、今日以後は國基一層に固く國運益々昌えて帝德天行と共に僅かに國祚も無窮に榮えなければ、我等臣民は衷心より感激して陛下の勵精治を圖り給ふ大御心を仰體し忠誠を盡して聖明の萬一に奉答せねばならぬと誓つて居ります。

奉祝滿洲國帝制

今回滿洲國帝室から御買上の光榮に浴しましたリンコン車は高貴尊嚴そのものを表現した自動車で、機構の優秀に於て最高標準であります。そして此十二氣筩エンヂンは出力百五十馬力を發生し、作動の靜肅さと乘心地の快適さに於てはリンコンの右に出る車は他にありません

日本フォード自動車株式會社
横濱 子安

七人乘リムジーン型リンコン

サッポロビール
アサヒビール

これぞ
オールビヤファンに
捧げられた
最高至醇の
二大製品!!

宮內省御用達
大日本麥酒株式會社

萬々歳
滿洲帝國
紅
株式會社
丸紅商店本店
絹織物 綿織物
毛織物 雜貨類
大阪・本町
加工綿布
モスリン
毛織物
冨士絹
人絹織物
婦人子供服地
綿子ール
内地部
全國一圓・臺灣・朝鮮・滿洲國
大阪市東區備後町四丁目
株式會社
山口商店
輸出部
G.Y
滿洲國
朝鮮・中華民国・南洋各地
印度・濠洲・亞弗利加
山
關東織物
京染呉服
關西綿布
人絹製品
毛織物
麻布
加工綿布
婦人子供服地
服地既製品
ミカドセル
輸出織物
織物問屋
稲西合名會社
大阪市東區本町二丁目
東京出張店
東京市日本橋区堀留町一丁目
滿洲向優秀代表商品
商標
迎日一美人
兵車
三人騎馬
三
ミツワ印メリヤス
鳳凰印メリヤス
本舗
合名會社
丸三組
大阪市東區本町四丁目
振替口座大阪四九三番
電話本町局
三一二番
三一三番
三一四番
春夏向毛・綿メリヤス肌衣
サルヌ・沓下・手袋
縮シヤツ・加工品
海水着・アンダーシヤツ
(相場表送呈)

滿洲日報

三月一日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本富代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

全滿に漲る慶祝歡喜

御若き君主を仰いで萬代不易の國礎固し
けふ新帝國の一大盛典

【新京特電一日發】滿洲國大典の最高最重の御儀たる即位式は郊祭の儀に引續き一日正午より勤民樓上において行はれた、御齡二十九歳の若き滿洲國第一世皇帝陛下には御歩みも凛々しく玉座に着かせられ、三千萬民衆に詔勅を賜はれば、滿洲國の老臣鄭國務總理大臣は御前に進んで新帝陛下の萬歳を三唱し、參列者一同、堂も破れよとこれに唱和した、世界に國するもの幾千幾百、帝國より共和國に變るもの少からざる内に、最も新しき滿洲國が建國二年にして天意によつて帝制を採用し、國礎萬代に向つて渝らざるを示したのは青史を飾る偉觀といふべく、この日興運丘上に起つた萬歳の聲は、青空の棚引くかぎり轟き亘つて、三千萬民衆の歡喜の聲と共に全世界を響はした

新帝即位詔書を賜ひ參列の高官感激
莊重嚴肅な登極の御儀

【新京特電一日發】郊祭の御儀を滯ほりなく終らせられ午前八時五十四分御還御(還幸)遊ばされた新皇帝陛下には、祭堂禮服の御着替で勤民樓に入御、午前十一時半フロックコート式二列釦の淺藍色、日本陸軍制式に做た御上衣、御襟は金色にて双龍を刺繡し、兩肩には海軍式エホレツト、その上部に蘭花及び銀星章三個並びに蘭花崩し紋章を取付け金色參謀懸章を吊り御袖は龜甲形刺繡三段のほか手織山形金線三條を縫ひ、更に國華高粱形を刺繡され、釦は總て金色龍形模樣であり、御袴は三條の黃側章を刺繡し、御帽子は支那古代の型を參酌してヘルメツト型とし黑薬金飾を施し、尻に蘭花を現し帽尖には金光色の本獅子毛を被ひ帽章は高粱及五色の星形、刀帶は表黑革、裏黃絨、飾帶は金線で金房付、見るも眩い許りの燦然たる

大元帥の御正裝を召させられた、これより先き晴れの登極式に參列の光榮を賜つた政府文武百官および外賓は午前十一時までに宮中に參集した、鄭國務總理は日頃の溫顔ながら今日は嚴肅そのもの、やうに莊重に、老體とは思へぬ足どりで入つて來る、や、ありて菱刈全權大使が陸軍大將の正服に胸間幾多の勳章を搖がせながら常のごとき明朗な面持ちで谷參事官以下を隨へて參入、つゞいて林、八田滿鐵正副總裁の顔が見え、又小磯參謀長が劍把をむづと摑んで堂々として入つて來る、又臧式毅、熙洽、謝介石、羅振玉、袁金鎧諸氏ら高官の姿が續々と入つていづれも設けの席に着いた、何分この勤民樓は舊吉黑榷運局で十五間四方といふ建物な

御節儉

の趣旨から御使用になつてゐるので、二百四十人といふ本日の參列者が悉く參入するを所せまきまで、玉座に接して十一列に居流れ粛然として新帝陛下出御を知らせる軍樂隊の吹奏を息をこらして待ち上げた、正十二時陛下には勝下の御便室より勤民樓上の式場に入御遊ばされると宮廷内右手に控へた軍樂隊は莊重勇壯な國歌を吹奏して御迎へ申上げその嚠喨たる樂の音は興隆丘上の春風に乘つて餘韻を引き感激を一入深からしめた、陛下は直に參列の大官、外賓最敬禮の裡に式場へ臨御、燃ゆるが如き緋毛氈の敷つめられたなだらかな階段三段を静かに登らせられ、金色御紋章燦然と輝く壯麗なる天蓋の下、高御座に上らせ給ふた

玉座の

左右には、御帽子臺二個、また左前方段下には御璽臺が置かれてある、陛下には三千萬國民に賜ふ詔書に御璽を捺し給ひ、綸音朗かに之を御宣讀、終るや鄭國務總理大臣は所定の位置より靜々と陛下の御前に進み最敬禮の後謹み畏み音吐朗々と賀詞を奏上したが、感激と歡喜に燃えた老宰相の顔は紅潮をさへ見せた、續いて感涙にむせんだ鄭總理大臣は胸も張りさけるばかりに聲高らかに陛下の萬歳を三唱、參列者一同之に和しその歡聲は陽春の興運丘から全滿に傳はらんばかりであつた、龍顔更に麗しい陛下の前に進んだ鄭總理大臣は恭しく詔書を拜受して定位置に復し參列者一同と共に再び最敬禮を行ひ、次いで大禮官式の終了を奏上、陛下には

最敬禮

裡に大禮官御禁導、張侍從武官長、工藤侍衞官供奉して便殿に入御、時に零時二十分であつた、參列者は陛下入御後折柄起る嚠喨たる奏樂と諸員式場を退下宮殿を退出した

即位詔書

奉天承運ノ皇帝詔シテ曰ク

我國、基ヲ肇メ國ヲ滿洲ト號シテ茲ニ二年、天意ノ愛民ニ原ツキ友邦ノ仗義ニ頼リ、其始メ凶殘虐ヲ肆ニシ安忍兵ヲ阻ミ無辜天ニ籲フモ能ク自ラ振フコトナカリシニ、日本帝國群疑ヲ冒シテ避ケス、衆咎ヲ犯シテ辭セス、事ハ解懸ニ等シク功ハ援溺ニ同シ、朕藐躬ヲ以テ乃チ天眷ヲ承ケ、我ニ尺柄ヲ假シ我ニ丘民ヲ授ケ、流亡漸ク集マリ共謳歌ヲ興シ、兵氣潛銷シ化シテ日月ト爲ル、夫レ皇天親ナク惟タ德是レ輔ク、而シテ生民欲アリ主ナケレハ乃チ亂ル、位ヲ正サンコトヲ籲請シ、詢謀僉ナ同シ、敢テ天命ヲ敬承セサランヤ、其大同三年三月一日ヲ以テ皇帝ノ位ニ即キ改メテ康德元年トナシ仍ホ滿洲ノ國號ヲ用ユ、世難未タ艾キス何ソ敢テ苟安セン、有ラユル守國ノ遠圖ト經邦ノ長策トハ當ニ日本帝國ト協力同心以テ永固ヲ期スヘシ、凡ソ統治ノ綱要成立ノ約章ハ一ニ共舊ノ如シ、國中ノ人民種族各異ルモ此レヨリ心ヲ推シテ腹ニ置キ利害與ニ共ニス、此言ヲ渝ヘサル皦日ノ如キ有リ、朕カ命ヲ替ルコトナカレ、咸ヲシテ聞知セシム

御名御璽

康德元年三月一日

國務總理大臣
各部大臣

恩赦詔書

先王ノ政刑ハ刑ナキヲ期シ辟以テ辟ヲ止ム、若シ教化未タ成ラス而シテ其自新ノ路ヲ絶ツ可ナランヤ、二年以來庶政多ク闕ク、吾民ノ鋌シテ險ニ走ルモノ、飢寒ニ迫ラレ牽率ニ陷ル、良ニ憫ムヘキナリ今組織法第十三條ニ依リ即位ノ日ニ於テ恩赦ヲ頒行シ民ト更始ス有司詳愼分別、其議以テ聞セヨ

御名御璽

康德元年三月一日

國務總理大臣
各部大臣

日系官吏の自重を望む
駒井元參議談

【東京一日發國通】一日朝滿洲國公使館で祝賀式の後元參議駒井德三氏は語る

私は今日あるを初めから豫期してゐたが思つたより順調に速かに今日が來た事は滿足であり感慨無量である、昨夜胡秘書長を通じて御祝を奏上したが、この機會に日滿の眞の提攜を祈つてやまぬ、この際特に日系官吏の自重を望む、人が代るだらうが今日の日本國民の心からの敬意を裏切らないやう自分も努力する

日滿國交の爲欣ぶ
溥傑氏の談話

【東京一日發國通】三月一日朝新皇帝の令弟溥傑氏は拜賀式の前に公使館内應接室で左の如く語る

士官學校在學中で政治の事は判らないが、この度帝政實施により國礎愈々固くなり日滿國交のため非常に欣ぶ所です、私は今一心に學課に精勵してゐるがなほ日滿親善のために出來るだけ努力しようと心掛けてゐる

總理大臣の賀詞

【新京特電一日發】皇帝陛下の御即位詔書に對し國務總理大臣鄭孝胥氏は感激の中に左の如き賀詞を上つた

國務總理大臣臣鄭孝胥文武百官地方代表等を率ゐ恭しく奏す伏して惟るに萬方后を徯つ幸ひに景運の維れ新たなる四海昭會し聖明の御極を企み謳歌する者畢く虞舜に歸し承育するもの群ろ神堯を仰ぐ、乾軸を施して坤維を正し龍興を逆へて日馭を廻へす欽み惟るに皇帝陛下神開英智天禀の英明二十載の龍潜、上天の大任を契せられ一朝雲蔚擴大の皇圖を興し天心人心に協應し繼統廣に垂統を開き允に明命を承け載めて乾符を握る雨露寰宇に溥及し日月宸極を照應す臣恭なく台柄を司り幸濟に龍飛を覩る適ま享嘉に際りて能く蹈抃するなからんや、千官を率ゐて拜賀し海宇の垂濟を喜び萬姓を引きて以て嵩呼し

即位を列國に聲明
謝外相の名において

【新京特電一日發】滿洲國政府は皇帝即位に方り國際信義を重んじ嚢に大同元年滿洲國成立に際し發した外交宣言の絕對不變なるべきことを聲明した

聲明書

滿洲帝國皇帝は天に順ひ人に應じ康德元年三月一日新京に於て皇帝の位に即かせらる本大臣は謹んで即位の正義を左に鄭重聲明す

我滿洲帝國三千餘萬の人民は大同元年に於て軍閥顚覆の餘に乘じ暴政を脫離し獨立を宣言す隣邦日本帝國は東亞の和平を保全する爲め其善意に本づき力めて援助を與へ我滿洲をして完全なる獨立の國たらしめたり是年三月十二日本大臣は嘗て外交部總長の名義を以て正式に各國に通告す今に至る既に兩載の久を經綿ゆる建國の方略は世界立國の基本原則に依據し漸を逐うて進行し一切の規畫制度燦然として大に備はる是を以て兩稔の中勞來安集民其業を樂しみ雨時時に應じ人和し年豐なり玆に各省區市の民衆は天意の表現に基き切に君有るを望み一致勸進す此の國基日に鞏固を臻すに當り允に宜く名を正し分を定め永く國體を定め大に宏圖を啓き以て東方新興の王道國家の基礎を固むるは亦實に東亞の和平を維繫する

唯一の要圖と爲す
顧みるに我滿洲帝國皇帝は天を奉じ運を承け滿洲帝國を新創し而して第一代の皇帝となる自ら滿國の復辟と迥然同からず且中華民國の國民と亳も猜嫌の意味なし我滿洲帝國は惟當に我疆土を固め我黎民を保ち新組織法並將來の憲章に準據して勵精治を圖り以て王道樂土を完成し以て東亞の和平を維持すべし總ゆる大同元年三月十二日正式通告の外交宣言は新滿洲帝國仍ほ當に努力履行し信義を渝ふる無く天命を尊び以て民心を安んじ四海昇平の慶を頌し干戈を化して玉帛と爲し萬邦和協の章を歡はんとす恭しく大典に逢ひ特に此に聲明す

康德元年三月一日
滿洲帝國外交部大臣
謝介石

七十一ケ國に通告

【新京一日發國通】滿洲國政府は帝政實施と共に日本を除く世界七十一箇國の外務大臣宛外交部大臣謝介石氏の名を以て光輝ある滿洲帝國の成立を通告し將來の外交關係の良好に進展せん事を切望する旨聲明をした

對外通告

本康德元年(一九三四年)三月一日我滿洲國に於ては執政、滿洲帝國皇帝として即位し、茲に帝制が實施せられたる事を貴國政府に通告するの光榮を有す本大臣は此の機會に於て貴國と當國との關係が將來良好に發展せん事を切望するものなることを聲明す

康德元年三月一日
滿洲帝國外交部大臣
謝介石

祝賀決議
けふの貴衆兩院

【東京特電一日發】貴族院は一日午後特に本會議を開いて滿洲國帝政實施祝賀の決議をなしたが、衆議院は同じく本會議の時頭祝辭を決議した、なほ衆議院は選擧法改正案を上程し之に對し各派から質問が行はれて相當の時間を要するため國同提出の不信任案が上程を見るや否や疑問である

帝政實施

生民の濟るあるを慶ぶ臣等誠歡誠抃表を奉て以て聞す
康德元年三月一日

新帝國の國礎確立
菱刈全權大使謹話

【新京特電一日發】特命全權大使菱刈隆大將は登極式典參列後謹んで左の如く語る

日滿兩國民が國を舉げて鶴首し翹望して居りました滿洲國皇帝陛下御即位の盛儀も本日滯りなく終了致しまして洵に慶賀に堪へません、郊祭及び御登極共に簡素を旨とせられたのでありますが極めて莊嚴でありまして吾々は齊しくこの神々しさに打たれたのであります、殊に皇帝陛下御登極の刹那は參列者一同無限の感激が一時に胸に迫るを覺えまして萬歲の聲も天に響くかとばかり思はれました、乾德高き新皇帝陛下の御登極は滿洲國の國礎を確立致しましたものでありまして、王道樂土の實現も期して待つべきでありまして滿洲帝國はわが帝國と共に提携して今後益々發展しやがて極東のみならず世界の文明に大なる貢獻をなすべきは本使の信じて疑はぬ所であります

大典に參列して民衆は心から安業
鄭國務總理大臣感想

【新京特電一日發】登極の大典御滯りなく御終了と共に午後零時二十五分鄭國務總理大臣は臼井、鄭兩秘書官、川崎情報處長帶同、勤民樓廊前に會集の記者團に對して郊祭、登極の儀を恙なく了した喜びに兩頰に紅潮をさへ呈し、黃色の花飾りを胸にしつかりした語調で語る

國家の總てのことは、形態定まることに依つて民衆は心から安心して玆に民心が固まるものと思ふ、滿洲國は建國既に二年こゝに帝制が實現せられ皇帝の御即位定まる、この間日本帝國の絕大なる盡力御同情に依つて玆に國家が定り人民が安んずるを得た、さうして玆に大典を舉行することになつたのである、滿洲帝國の成立とともに將來日本帝國と合作して行くならばアジアの安定は期して待つべきである、アジアの安定、これは世界の安定することである、今日幸に大典が滯りなく終りこの滿洲帝國の成立は世界總ての國の慶びであると信ずる、玆に大典を了し慶びにかへて一言述べる次第である

なほ右總理の感想談終つて臼井秘書官は日本側記者團に對し通譯し外人側記者團に對しては川崎情報處長がそれ〴〵通譯するところあつたが、殊に外人記者團にあつては頗る感銘深いものあり總理の感想談終るとゝもに一同頭を下げてその喜びをともにした

外人記者活躍

【新京特電一日發】滿洲國曠古の大典を世界に報道する爲來京した諸外國新聞通信記者は滿洲國(マンチユリヤデイリーニユース)一名、ソウエート六名、イギリス四名、アメリカ七名、ハンガリー一名、ドイツ四名、ノールエー一名合計二十四名である、なほアメリカのフオツクス及びパラマウントデーリーニユース、ドイツのウルスタイン等のカメラ班も十數名來京した

饗宴光榮邦人

【新京特電一日發】二日の饗宴に在滿邦人州外代表として御召の光榮に浴する四氏のうち加藤ハルビン商議會頭と傳へられたのは誤りにして北滿電氣專務高橋貞一氏がこの光榮に浴する筈である

新帝國繁榮を北陵に祈願

【新京一日發國通】祖先崇拜の御念篤き滿洲國皇帝においせられては近く滿洲の靈廟たる奉天郊外北陵に勅使を御差遣になり、新帝國の繁榮を祈願遊ばされることになつた、なほ適當の機會において新帝御自身の御參拜あらせられる由洩れ承はる

英國は率先して滿洲帝國を承認
英保守黨領袖語る

【ロンドン二十八日發國通】滿洲帝制確立に當りイギリス保守黨領袖ロイド卿は二十八日次の如く語つた

イギリス政府は滿洲國を承認すべきであらう、イギリスが滿洲國承認に先鞭をつけるならば、それは日本の爲のみならず經濟的軍事的にイギリスに多大の便益を與へよう、嘗にイギリスが同盟を破棄したのは甚だ遺憾とした不幸なる感情を一掃する絕好の機會が今正に目前にあるのだ、したが過去十年間にイギリスの日本に對する政策が誘致し

大典參列の內外要人

【新京特電一日發】滿洲帝國曠古の大典に參列の光榮に浴した滿洲國政府大官及び外賓の主なるものは左の如くである

◀滿洲國側 國務總理大臣鄭孝胥氏、參議府議長兼軍政部大臣張景惠氏、國務顧問宇佐美勝夫氏、外交部大臣謝介石氏、財政部大臣熙洽氏、實業部大臣張燕卿氏、交通部大臣丁鑑修氏、司法部大臣馮涵清氏、國務院總務廳長遠藤柳作氏、興安總署長官齊默特色木丕勒氏、侍從武官長張海鵬氏、參議府參議袁金鎧氏、同貴福氏、同筑紫熊七氏、同田邊治通氏、同增韞氏、監察院長羅振玉氏、立法院長趙欣伯氏

◀外賓側 全權大使軍司令官關東長官菱刈隆大將、參謀長小磯國昭中將、軍醫部長伊藤賢三總監、參謀副長岡村寧次少將、獸醫部長渡邊中獸醫監、特務部高屋庸彥大佐、同後宮淳大佐、經理部長鈴木熊太郎一等主計正、參謀塚田攻大佐、同喜多誠一大佐、兵器部長木村弘人大佐、副官上野勘一郎大佐、參謀原田熊吉大佐、同鈴木宗作中佐、同沼田多稼藏中佐、同秋山義隆中佐、同吉岡安直中佐、奉天特務機關長土肥原賢二少將、交通監督部長大村卓一氏、法務部長竹澤卯一氏、第〇〇團長西義一中將、同畑俊六中將、旅順要塞司令官安藤紀三郎中將、第〇〇團長杉原美代太郎中將、第〇〇隊司令官井上忠也中將、第〇〇隊司令官佐藤三郎中將、〇團長宇佐美興屋少將、關東憲兵隊司令官田代皖一郎少將、關東軍飛行隊長佐野光信少將、駐滿海軍部司令官小林省三郎少將、同參謀長藤森清一郎大佐、日本大使館參事官谷正之氏、同一等書記官吉澤清次郎氏、同同佐藤庄四郎氏、旅順要港部司令官枝原百合一中將、關東廳警務局長大場鑑次郎氏、同秘書官藤原時三郎氏、滿鐵總裁林博太郎氏、同副總裁八田嘉明氏、同理事河本大作氏

文相後任に島田俊雄氏有力
現內閣存續の場合

【東京特電一日發】文相の後任問題は內閣自體の不安と政友會の態度如何から議會中は首相の兼攝で押通し議會後の政局が現內閣の存續可能の見込み立つ場合に補充することに方針が決定してゐる、その場合は貴族院その他の意向もあり政友會より文相を出すことを避ける意味から後藤農相を文相とし農相後任を政友會から求める筈で島田俊雄氏が有力である

北支に漲る帝制運動
日を逐うて强化

【天津一日發國通】滿洲國第一世皇帝登極の大典を祝福し、その兆に平津都を奏請して河北の天下に王道政治の實現を期せんとする運動が北支の諸團體の間に起つて來た、即ち天津においては、五金同業公會、兌換業同業公會、煤炭業同業公會、海貨業同業公會、雜貨業同業公會、米業同業公會、顏料同業公會等の商業團體の外、天津市中大學校教職員聯合會、天津合業公會聯合會、同雇主同業會及天津四十八村農民聯合會等が着々とその運動準備に着手してゐる、其他清朝と最も深い關係をもつ京北全區の旗民、直隸全省旗民等の間にもこの運動の波は日一日と廣く擴まりつゝあるが、北支那における帝制論議の運動は國民黨の强壓、藍衣社のテロを押し切り隱然として高まりつゝある

人事

◀富永能雄氏(昭和製鋼所常務理事)三月一日午前七時着列車にて來連
◀[illegible]一日午前七時四十分着列車にて來連
◀大岩峰吉氏(公主嶺取引信託專務)一日午前九時發はとにて歸任
◀飯沼通弘氏(新京日々記者)一日香港丸にて歸省
◀佐藤應次郎氏(滿鐵建設局長)圖們羅津方面工事視察中のところ一日午前七時四十分着列車にて歸連

ばいかる丸 二日午前八時二十分大連港外着豫定

蛇角

◇花も咲いた、實も生つた、お芽出度う、お芽出度う。

◇歡天喜地、大滿洲帝國萬歲。

◇ドン!と祝砲が鳴つた。オヤ始つた、列國の承認マラソンが。

◇赤、黑、黃、さては佛、砂、法その他何々、走ろわく〳〵。

◇貴院の鏡間答。大塚惟精君曰く「文教弊りあり、挽拭を要す」

◇鳩山文相いはく「明鏡止水、心靜かに善處せん」

◇忠靈塔前浄めの女學生、その善行に人の心も浄められる。

◇洗ひたる石に映るや殘る雪。

天氣予報

西の風晴一時曇り 二日

各地溫度(一日)

	午前五時	午前十一時
大連	零下二	零下一
旅順	同四	同一
營口	同一一	同一
奉天	同一五	同零
新京	同一四	同二
新義州	同一六	同一

新講談

丹下左膳 (32)

林不忘作
小田富彌畫

文珠の智慧 (三)

「先生、うちの嬶つこに、この頃、惡い蟲がつきやしてナ、何うも、心配でならねえのですが――」

泰軒先生のあさから、長屋の連中が行列のやうについて、ワイワイいつて作爺さんの家へ送り込んです。

その靜から、かういつて顏を掛けた者がある。長屋のすつと奧に住んでゐる、どこかの見世物小屋の木戸番です。

泰軒先生は振りむきもせず、狹い路地に悠々と足音を鳴らしながら、

「ホウ、嬶に蟲がついた。然ところも土用干しせぬ箪入りのむすめに蟲の何時つきにけむ……やはり蚤、虱の類でもあるかな？」

「へえ、もつさ性の惡い蟲なんて二本足の蟲でげす」

「二本足の蟲？　それは珍しい。後學のため、わしも見たいものだな。一度うちへ寄こしなさい。しかし、あんたも、さう始めから、惡い蟲ときめて終はんで、よくその蟲を見ることだな。案外、嬶さんにごつて好い蟲かも知れんでな」

「へえ。有難うごぜえます。どうぞ、その野郎を――イヤ、ソノ蟲をつかはしやすから、とつくり御覽なすつて下せえまし」

これぢやアまるで昆蟲學みたいだが、かうやつて泰軒先生は、この長屋の人事相談一さいを引き受けてゐるのだ。

「先生ッ！」

と叫んで、通りかゝつた家の中から、髮をふり亂した女房が飛出て來た。

「ア、口惜しい！先生、あたし何うしたらいゝんでせう。うちの亭主野郎つたら無所通ひばつかりして、もうこれで三日も家へ寄りつきません。ほんとにほんとに歸つて來たら何うしてやらうか……」

泰軒はニコ〳〵して、歩きながら、

「あはゝ、はゝゝ、お前さんはホンノリ化粧でもして、酒の一本もつけて、何時でも溫かい飯を炊けるやうに仕度して、亭主野郎の歸りを待つんだナ」

「まあ、馬鹿々々しい！そんなことが出來ますか。ほんとに嫌だよ男はみんな男の肩を持つてさ。先生も男なもんだから、そんなことをいふんですよ。男つて何うしてさう勝手なんでせう」

「いや、さうでない。さうでないうちに、宿六の浮氣が止まる。うちへも一ぺん寄こしなさい。酒でも飲みながらゆつくり話さう」

ほかの一人が、泰軒のうしろに追ひついて、

「先生、濟みませんが、あさで手紙を一本書いて貰ひてえんで」

「宜しい。あさで來なさい」

先生が作爺さんの家へ這入るまで、長屋の連中は離しません。ごぶ椛の壞れたのから、猫の喧嘩まで、一々先生のところへ持ち込んでくる。泰軒は又、面倒がらずに片つ端からその始末をつけてやるんです。

戸口のところで、長屋の人達と別れた泰軒は、しづかに作爺さんの家へ上つた。壁は落ち、障子は破れて、見るかげもない部屋に、

作爺さんこと作阿彌は、垢じみた夜着をきて寢てゐる。病氣なんです――もうずゐぶん長い間。

「御氣分はどうぢやな、作阿彌どの」

さういつて泰軒は、まくら許にすわつた。そして、いま買つてきた何やら木の實のやうなものを藥研に入れて、ゴリ〳〵丁寧に碎きはじめました。

お美夜ちやんはその傍に、しよんぼりすわつてゐます。

キネマと演藝

キートンの
麥酒王
メトロ作品
中央映畫館上映

久し振りのバスター・キートンの作品でジミイ・デュラントを相棒として禁酒法解禁前後のギャングとビール釀造に取材した喜劇、ストオリイは禁酒大會で一目見て惚れたビールを密賣するギャングの親分の情婦ホーテンス（フイリス・バリイ）のため剃製屋のエルマー（キートン）が竹馬の友である理髮師のジミイ（デュラント）と共に全財產を注ぎ込んでビールの釀造を始め官憲にあげられたところ肝心のアルコールを入れるのを忘れてゐたのでアルコールなしのビールを裝つて本物のビールを密造しギャングに賣りつけて金儲けをするうちに、又官憲の手入れとなるので、ビール全部を街の人々に無料で飲ませて證據を無くして了ふ、そのうちに議會が禁酒法を解禁するので忽ち巨萬の富豪となり宿望を達してホーテンスと結婚する――

この物語りと筋の運び方は頗るナンセンスなものであるが、要はアメリカに於て禁酒法解禁を狙つた一種の際物映畫であるところにこの一篇の製作意圖が窺はれる

そこで映畫的に優れてゐるといふよりはこの際物心理を拔ふことに全力を盡した低調な喜劇でキートンも笑はぬ喜劇王の昔の獨自な持味の薄いキートンとなつてゐる、寧ろ相棒のデュランが達者につき合つてゐる作品でプログラム・ピクチュアとして好個の喜劇映畫である

JO輸出映畫 〝都踊〟と決定

國際配給網を確立して輸出映畫の製作を企畫してゐたJOトーキー大澤商會では愈々その第一回作品として、京都といふよりも日本の春の年中行事の一つとして有名な「都をどり」を製作する事になつた、之は四月一日より花に競つて祇園の藝妓、舞妓により、繰りひろげられる絢爛な踊りをそのまゝJOトーキー自慢のサウンド・トラックを持ち込んで同時錄音撮影するもので、本格的な日本情緒映畫となり、輸出映畫として絕好のものになる事だらう、なほ同商會は「都をどり」に次いで「寺子屋」の「マツ」に着手する筈で今後の飛躍は注目されてゐる

うわさ話

◇觀正會例會　三月四日正午から正隆銀行內俱樂部で開催、番組は西王母、芦刈、熊野、雲林院、山姥

「キートンの麥酒王」を第一彈としたメトロの春の配給陣▲「今日限りの生命」と「僕の自叙傳」の大連封切物を次に豫定し▲奧地は八日から奉天新富座で「トレダホーン」からスタートを切る▲これに對抗して平安座は「妄關番とお孃さん」と「カヴアルケード」を組み七日封切▲「カヴアルケード」は〃かぶるけれども〃氣になると洒落を飛ばして平安座の森支配人が來連▲一圓、一圓二十錢なんて超特別入場料をとつてジャンジャン入るので、奉天の映畫戰は大連で豫想する以上に華々しいものらしい▲大毎の大典ニュースが二日夕刊を受けて同夜各館一齊に封切される豫定で次いで早いのは松竹ニュースと見られてゐる

歐洲筋買氣絶無 運賃依然不冴商狀

歐洲筋の滿洲大豆に對する買氣は本年に入りて既に二ケ月を經たに拘らず依然杜絶の狀態にあり、輸出筋においても拱手傍觀の外ない始末に陷つてゐるが、これがため歐洲向大豆運賃は荷物不足のためヂリ安商狀を辿り、二十志の關門を辛うじて維持してゐるに過ぎず外國船中には四月積十八シルを以て締約せるものも出て頗る不冴え商狀を示してゐる、船主の唱へ値は二十一シル半乃至二十二シルであるが、積荷は殆どない有樣で、三月に這入つて果して豫期の如き買氣の擡頭をみるかどうかは非常な疑問とされてゐる、勿論一月、二月中の買氣の不振は昨年末に於ける異例的の取引增加による買滿腹の結果によるものと觀測されるので、三、四月に於ては多少の買氣が起るのは前後の事情から當然の歸結だと言はれるが、さりとて市況に對し反撥力を有つ程の買氣は期待し得られない實情にあり、輸出商はもとより船會社方面に於てこの間の推移に對し異常な關心を拂ひその對策に腐心してゐる

大汽、商船の協調 近く具體化せん

增田氏月末上阪協議

商船、大汽兩社が從來の行懸りを棄て、漸く協調の氣運濃厚を加へてきたことは既報の如くであるが過去に於ける兩社が對立的立場にありて事毎に熾烈な反目競爭を演じてきた實情に鑑みるときは早急な妥協々調は非常に困難とみらるゝにしても日滿兩國の關係や、本邦海運界の好調をめざす上から言ふも兩社の協調は必ずしも不可能なものでなく、現に北鮮日本間の航路に於て固き協調が行はれ居りある

運賃市況の恢復を目標としての兩社の協調が實現することは一般船會社方面に於てもこれを歡迎してゐる模樣である、かくて兩社の協調を將來すべき具體案については目下商船側に於て作成中の模樣であり、立案完了と共に商船側から交渉の段取となるらしいが、增田大汽專務も定時總會終了後の三月末頃上阪して商船當局者と會談、協調に關して協議を遂げる模樣である

電報料問題段落

大連商議聲明書發表 これではまだ滿足しない

電々會社では各方面の熱烈なる要望に鑑み既報の如く來る四月一日より一般電報料金引下を發表し電報料金問題も一先づこれにて解決を遂ぐるに至つたが、會社創立と共に發表した舊料金制に對し反對運動の第一聲を擧げ終始運動のリーダーとして目的貫徹に邁進した大連商工會議所では所謂目的も漸く貫徹するを得たので二十八日高田會頭名で大要左の如き聲明書を發表し、會社の內外事情より急激な引下斷行不可能なりとせば一時運動を中止するも決してこれにて滿足したものでなく、業績好轉を俟つて官營時代の料金以下に引下を希望するとて電々會社に最後の止めをなした

電報料金引上に對し猛烈なる反對運動が展開されるや賢明なる監督官廳並に會社當局は大英斷を以て料金引下げを斷行され、而も外國電報を計算の基礎とした不合理極まる七字一語制より五字一語制に改正されたことは欣快に堪へぬ、然し吾々は當初より舊料金以下への引下を要望したのであつて今回の料金引下は吾々の要求に未だ到達せず從つてこれを以て滿足するものではないが、會社の內情を聞くと新線建設その他施設の擴充に相當の經費を要することゝて今日の情勢では舊料金以下への急激な引下困難な實情にあり、大連商工會議所としてもこの事情を[illegible]一應運動を中止するが將來會社の業績好轉を俟つて第二次第三次の料金引下が斷行されんことをこの際特に期待する、最後に今回の運動に對し日滿有力商工會議所をはじめ各種經濟團體言論機關の絶大な支持に對し難有く感謝する

なほ商工會議所では日滿各商工會議所、各經濟團體、言論機關に對し右聲明書と共に運動援助感謝の挨拶狀を發した

米の鐵鋼界

作業率漸增の前年

最近俄にアメリカ商工界の景氣直しが期待せられてゐる、ニユーヨークの株式界が比較的活氣を帶びてゐるのも、年初以來一般に樂觀論が擡頭してゐるのと、本年第一期中には商工界の實勢が一層改善されるだらうとの見込みが強いためだと觀られてゐる、殊に鐵鋼界では製鋼會社作業率の改善に大いに期待を掛けてゐる。

◇

今、全米製鋼會社作業率の見積りを見ると本年々頭第一週には全能力の二割九分三厘と、昨年十二月九日を以て終る一週間以來の低率になつたが、第二週には三割〇七厘に見直すものと見積られ、且つ本年第一期中には一層改善されるものと見られてゐる、而して本年第一週の作業率が二割九分三厘に減退したとはいふものゝ、これを昨年々頭第一週の一割四分に比すれば二倍以上に達してゐる事、又、昨年夏の活況の反動として十一月に二割五分乃至二割七分の間を低迷した頃よりは改善されてゐる事なども注意すべきである。

◇

左に過去數年間の年頭第一週全米製鋼作業率を掲げる

年・週	作業率
一九三〇年第一週	五九%五
一九三一年同	五六・〇
同　三二年同	二二・〇
同　三三年同	一四・〇
同年七月第二週	五九・〇
同年十二月第二週	三一・五
同三四年第一週	二九・三
同　年第二週	三〇・七

◇

こゝで話を少しく昨年の事に戻すが、前表の如く昨年第一週の作業率一割四分と言へば昨年中の最低率であつて、表記以外の週にも製鋼作業率が一割四分以下に下つた事はなかつた、而して所謂ルーズヴエルト景氣で七月には五割九分に達し優に一九三一年及び一九三二年の作業率を突破した、後に反動期が來たといふものゝ、七月以後では十一月第二週の二割五分二厘が最低といふ程度である、それだけは鐵鋼界の景氣が見直したものといはねばなるまい、從つて鐵鋼の生産高や、最大の鐵鋼會社たるユー・エス・スチール會社の鋼材引渡高も增加した、詳細は別表の通りであるが、生産高も鋼材出高も昨年中の統計は揃つて一昨年に比し著しく增加した事が判る、尤も增加したといふものゝ、これは一昨年の減少が甚し過ぎたのだといふ方が適當かも知れず、一九三一年の水準を取戻す所迄行かなかつた事も事實である、況んや一九二九年の好況時には比較すべくもない。

◇

從つて本年の景氣見直しといつてもまだ比較的の話であらう、たゞ樂觀意見の擡頭やこれを裏書きする商工統計の發表は財界に確信を與へるものである、況や鐵鋼業の如き基礎工業の見直しは延いて自動車工業、建築工業その他一般工業の見直しを語るものであり、景氣恢復の前衞部隊である、現に製鋼作業率の見直し見込みと共に自動車工業、鐵道方面よりの需要增加見越しの報道も傳へられてゐる、例のフオード自動車會社の如きも本年度には昨年度に比し七割五分の增産を行ふ筈だと同社では發表して居る、左記は全米鐵鋼生産高である（單位千噸）

全米鐵鋼生産高

年	銑鐵生産高	鋼鐵生産高
一九二九年	四二、二二六	五四、八四〇
一九三〇年	三一、三九九	三九、五九五
一九三一年	一八、二二五	二五、四二九
一九三二年	八、六六六	一三、三三三
一九三三年	一三、二〇六	二二、八七九

改定電報料率は計算に利便

官營時代の料率と折衷

愈々四月一日より實施に決定した新電報料金制は從來の日滿間一語七字十三錢、最低料金十三錢より一語五字最低料金四十錢に、滿洲相互間一語七字十錢、最低料金三十錢より一語五字最低料金三十錢とし、舊料金制と官營時代料金制の中間をとつたもので一語五字となつた結果官營時代の音信料金制と合致し計算も至つて便利である

官營時代に比すれば日滿間は五字毎五錢が一語八錢となつたため一語につき三錢の値上となり、また舊料金制に比するときは最低料金が一錢の値上となつたけれども一字當り原價は却て割安となつてゐる、舊料金と新料金とも比較すると十五字についていへば新料金は官營時代と同じく、四十錢で舊料金よりは十二錢の引下となり二十字に於いては官營時代より三錢高く舊料金より四錢安くなるが、二十一字（舊料金制の三語）についていへば新料金は官營時代より六錢、舊料金より四錢高いがこれは語數制の單位となる字數の相違より止むを得ない、更に五十字の場合は舊料金より二十一錢安く官營時代の料金より二十一錢高、三百字においては舊料金より一圓安、官營時代より一圓四十七錢高くなつてゐる、滿洲相互間においても日滿間と同樣舊料金と官營時代の中間料金となつてゐる、今舊料金並に官營時代の料金と新料金を對照すれば左の如くである

日滿相互間

字數	舊料金	新料金	官營
一四	二六	四〇	四〇
一五	三九	四〇	四〇
二〇	三九	四八	四五
二一	三九	五六	五〇
三五	六五	七二	六〇
五〇	一、一七	九六	七五
七〇	一、四三	一、二八	九五
八五	一、八二	一、五二	一、一〇
一二〇	二、四七	二、〇八	一、四五
一四〇	二、七三	二、四〇	一、六五
一五〇	二、九九	二、五六	一、七五
一七五	三、三六	二、九六	二、〇〇
三〇〇	五、七三	四、七三	三、二五
五〇〇	九、四九	七、九二	五、二五

滿洲相互間

字數	舊料金	新料金	官營
一四	三〇	三〇	三〇
一五	四〇	三〇	三〇
二〇	四〇	三六	三五
二一	四〇	四四	四〇
三五	六〇	五四	四五
七〇	一、一〇	九六	八五
八五	一、四〇	一、一四	一、〇〇
一七五	二、六〇	二、四六	一、九〇
三〇〇	四、三〇	三、六三	三、一五
五〇〇	七、四〇	六、一三	五、一五

日英會商 依然行詰り

【ロンドン二十八日發國通】日英通商協議第三次會商は審議前後二時間二十分の後午後零時五十分に至り散會した、但し二十八日の會商に於ても地理的區域に關し日英兩國代表何れも自說を固持して讓らず、會議は依然行詰り狀態の儘次回に持越される事となつた、第四次會商は來る三月七日開會の豫定である

大連古麻袋市況

最近の大連古麻袋市況は當地油坊の赤印の賣物多く不引立乍ら新袋チリ高と內地品薄の關係で無礙にも押さず寧ろ先行高見越し濃厚である各品種別に大連相場を示せば左の如し（吉本商店調べ）

大連紅印三四八、鐵筋一等三二五、鐵筋並一等三〇五、鐵筋上二等二一〇、鐵筋並二等一七〇、鐵筋三等一四〇、青筋特等三九〇、青筋一等三六五、青筋並一等三二〇、青筋上二等二八〇、上筋並二等二〇〇、青筋三等一六〇、無地一等三一〇、三本特等三一五、三本一等三〇五、三本洗一等二九五、三本並一等二七〇、三本上二等二三〇、三本並二等一七〇、米空百斤袋二〇〇

黄塵

◇…けふは友邦滿洲國の一大國慶日、首都新京のあたり瑞雲靉靆として、國民歡呼の聲が渦を卷いてる、新帝登極の大典また恙なく行はせられて國基茲くこゝに定められたる輝かしい日ぞや黄塵子また恭しく新帝陛下の萬歲を[illegible]する

◇…その滿洲國の晴れやかな空を睨んで近ごろ列强の間に承認の先陣爭ひが起りさうだ、リツトン報告の祖國イギリスもアメリカに先んぜられてはと遽に詮議をはじめた模樣、一切は時が解決する處に正しい力の強さが感ずるではないか。

◇…懸案の電報料金値下げ、二十八日會社から改定の內容が發表されてこゝに改正反對運動も第一次の功を收めたわけだ、功勞者は何といつても大連商議、正副會頭や委員達は屢々中央と新京に往復して所期の貫徹に力めさらに會社側の輿論聽從態度も買つてやるべし。

生活の虹 (59)

菊池寛作　志村立美畫

死床の願ひ (二)

工藤邦男は、華族會館の娛樂室で友達と碁を打つてゐた。

「工藤さん。これが、濟んでからで結構ですから、一寸お顏をかりたいのですが」

と、傍で立つて見てゐた白髮の老人が、言葉をかけた。

父の友人で、今もなほ研究會の牛耳を取つてゐる水町老子爵である。

「お急ぎなら、すぐでもいゝんですよ」

お互にすぐよして、一向差し支へないザル碁同士である。

「いや、後でけつこうです。談話室でお待ちしてゐますから」

さう云つて、老子爵は部屋を出て行つた。

子爵議員の改選が近づいたので、前からの話通り、候補者になれと云ふ事かと思つてゐた。

碁は、地を作つて見るまでもなく、中押に近い位、工藤子爵が負けた。その石を崩すと、談話室へ急いで行つた。

「やあ。お呼び立てしてすまん。此方から、お宅へ出向いて行つてお話するのが、本筋かも知れぬが、折よくお目にかゝつたものだから。お父さまは、いかゞです」

「思はしくありません。この冬が越せるかどうかと思つてゐます」

「それは、いけませんな。折角、お大事に。時に、今日の話は、少し突然だが、貴君はまだ結婚の話は、なかつたやうですね」

子爵は、自慢の美髯をしごきながら研究會の老策士と云はれる鋭い眼をひそめながら話しかけた。

「はあ」

「ぜひ、貰つてほしい娘があるんですが、當人は貴君も充分御存じの筈だが……」

「はあ。そんな人がありますかな」

子爵も、相手とは懇意なので氣がるに答へた。

「山崎將作の娘、たしか美美子さんと云つたかな。あの人をどうですか」

「美美子さんですか!」

子爵は、美美子が、搦手からは、ダメと見て、大手から堂々と押し寄せて來たのに、驚いた。

「貴君のお宅は、お金には不自由はないだらうが、持參金なら相當持つて來ると云ふ話ですよ。それに山崎は政黨方面にも、今まで隨分金を出してゐるし、貴君が將來研究會へは入つて、政治的に活躍するとなれば、こんない後援者はないだらうし、貴君のやつてゐる映畫會社の資本だつて、話せばいくらでも出すんぢやありませんか。それに美美子さんといふのは、貴君ともごく親しくお交際を願つてゐて、わしが傍から口を出すのは、餘計なおせつかいに取れる節もあるかも知れないやうだし……」

「……はゝゝゝ」

策士らしい老獪さが、その笑ひの中に、むき出しになつてゐた。

滿洲日報
朝夕刊共二十頁
(明治四十年十一月三日第三種郵便物認可)

極東平和の樹立が外交政策の第一義

君民一如の理想政治顯現

庶政の更始一新

【新京一日發國通】滿洲國政府は君主政體の創建を契機として對外對內政策を更始一新し新興帝國の威容を發揚すべく期してゐる

對外政策

第一、國際信義を重んじ國際間の親善關係を計ることを基調とし諸列國の滿洲國に對する過去の認識不足を一掃し、漸次世界をして滿洲國承認の機運に馴致してゆくこと

第二、門戸開放、機會均等の二大原則を尊重し、世界經濟主義に立脚し極東平和の確保さる、範圍內において經濟開發に關する各國の參加を歡迎し、先づ經濟的關係から列國をして滿洲國の事實的承認へ導くこと

第三、極東平和の樹立を外交策の第一義として接壤國たる日ソ支の極東三主要國との親善關係を確立するに努力する、就中世界唯一の承認國にして建國以來齒輪車の關柄にある日本に對しては、日滿議定書の大旨に基き兩國の親善關係を愈々鞏固にし共存共榮の實を擧げ、以て極東平和の礎石を固むること、又中華民國に對しては、東洋平和の大局に立ち誤れる國民政府の對滿觀念の是正に努力し、進んで滿支のこだはりなき親善提攜を期し、更に日滿支三國經濟ブロックの促進に努め、以て同文同種國たる東亞三大國の經濟的團結並に三國國民の經濟的發展を期する、更に隣邦ソ聯に對しては相互にその主權を尊重し、滿ソ兩國間に橫はる諸懸案を解決し、進んで不侵略の原則に基く親善關係を確立し、北滿に於ける世界の疑念を一掃するに努む

第四、對歐米外交政策は滿洲帝國の儼然たる存在を確認せしめることゝ、並に通商關係の圓滿なる發達を主眼とし承認問題の如き形式問題は、第二義的のものとなし、滿洲國獨自の外交政策の遂行に邁進する

對內政策

順天安民の國是に立脚する君主政體の萬世に亙る不易の基礎を鞏固にし、新皇帝中心主義の王道政治を顯現して、君民一如の理想政治を實踐することを以て根本方針とし、之がため先づ中央地方行政制度に重大な政策を行ひ以て中央集權制を確立し、更に產業開發第一主義に則りて國民生活を豐富にし且つ全滿における諸般交通網の擴大を圖つて國內交易を便にし、又教育制度の革新並に新文化運動を促進して、民智の啓發に力を注ぎ民度における後進國民とし、その躍進を期する、更に治外法權撤廢を目標に司法制度の改善を圖り法治國の面目を發揮すべく諸法規、法典の制定を急ぎ、國家組織の完成に全力を擧げて邁進する、軍事においては陸海十數萬の國軍は改めて皇帝を大總帥と仰ぎ、軍心を一新し、確乎不動の統帥權の下に眞に輝しい皇軍として更生すべく、五日には畏くも新帝より勅諭を賜ひ、國軍の精神と指針をいよ〳〵明かにさるべく、これにより滿洲國の國防と治安の維持は、友邦日本の協力と相俟つて益々完全を期する、また財政經濟政策においては日滿經濟ブロックの強化、對外貿易の振興を二大經濟根本方策とし曩に宣言せる經濟建設綱領の四大原則に基いて國內產業の開發を圖り、以て產業革命に附隨して起る資本主義の弊害を除去し、搾取なき國民生活の向上を圖ると共に國家財政の確立を期し、國稅地方稅の整理斷行、國民の負擔輕減並に之が合理化を圖り、また建國以來努力し來れる幣制統一を完成、全滿金融機關を整備して中央地方經濟建設の遂行に躍進する

世界列國は擧げて"承認"を承認した

帝政實施で機運熟す

【新京一日發國通】曩に滿洲國政府が帝制實施の聲明を發するや世界言論界の一部からは多大の好感を以て迎へられた、例へばフランスの左翼紙ウーヴル紙は溥儀執政の卽位によつてその地位の安定し爭はれないものになつた、滿洲國は世界の眼から見て最早人工的國家でなく同國は新たに君臨するその皇室、その傳統、その固有の生命を有するに至つたと說き、又イギリスのモーニング・ポスト紙は滿洲國に今回帝制が實施され溥儀執政が帝位に卽かれる事になつたが滿洲國は既に二ケ年間存立を續けた、明かに今後も存立すべく承認の理由は明白であるとて「英國政府は滿洲國承認の止むなき時期に達したのではないか否かを考慮すべきであると思ふ」と論じ、英國の滿洲國承認を慫慂したのである、この外滿洲國帝制の實施を以て或ひは日本と滿洲國との關係が明かとなり、日本の滿……

……東洋平和の一大要素の確立と見、滿洲國承認の機運を促進するに至つた、一方帝制實施の聲明以來滿洲國を繞る國際環境は徐々に實質的好轉を示しつゝあることは顯著な事實であつて左に各國の對滿關係に現れた事實に就て略記する

イギリス

英國は從來同國の北平公使館管轄下に在つた全滿洲國領事館を東京大使館管轄下に置く事を駐支英公使から本國政府に請訓した事實がある、これは駐支英公使館が滿洲國の現實の事態を確認し、承認に一步を進めたものである、去る二月五日英國下院における保守黨議員アラン・ダウア氏は駐在商務官の任命を提議したに對し、海外貿易局長コルヴィル氏は目下滿洲における英國の通商上の利益は領事館が適當に處……

ドイツ

獨逸は昨年末ヒットラー氏の特使ベルリン大學教授ハンス・ムザ氏を滿洲國に派遣しその實情を調査せしめたのを手始めに一月には東京駐箚大使館附商務官クノール氏を派遣し、滿洲國の經濟狀態を調査視察させた結果駐ハルビン領事バリッツエル氏を二月初旬東京に招致し北滿の經濟實情を聽取し、對滿政策に關する重要會議を開き遂にその結果をもたらして、クノール商務官の歸國となつたが、滿洲國にとつて大豆仕向け國としての大顧客たるドイツとの經濟關係がどう進展するかは、ドイツの滿洲國承認問題と相俟つて最も注目に値するものがある

ベルギー

ベルギーはまたベルギー投資團の對滿投資の實現を期待する關係上、滿洲國の帝政實施並に列國間に擡頭して來た承認機運に促され最近假に滿洲國に對する……

……丈作氏を任命した、なほコ……は新興滿洲國の感想を語つた後「滿洲國における在留ベルギー人はたとへ僅少ではあるにせよ、我國は、この前途洋々たる新興滿洲國との密接なる經濟關係の設定に鋭意努力してゐる」と語り、滿洲國との經濟提携に關し多大の關心を抱いてゐることを明かにした

佛とソ聯

其他フランスは先般の日佛對滿事業公司のドリヴイエ氏の來滿以來、日佛資本による滿洲國の產業開發に一大期待を抱き事實的承認の先鞭をつけんとして居り、ソ聯は既に東京における滿ソ會商において外交上の事實的承認を與へてゐる

アメリカ

米國の對滿態度もルーズヴエルト大統領の就任以來、頗る穩健的となり、滿洲國の帝制が實施……

……以上は滿洲國の帝制實施聲明以後において現れた對滿國際政情の一斑であるが、愈々卽位の大典が擧行され君主國の成立を見た今日以後世界各國は滿洲國の過去二ケ年間における業績の素晴らしさ國家建設の實績と、その經濟上の世界的重要なる地位とからして、國際的信用は愈々昂まり、遂に不承認主義は國際政爭上の一片のプロセスとして葬り去られ、滿洲國承認の機運を促進醞釀するものとして一般に期待されてゐると同時に、當面の事實問題としては、諸外國の領事館又は特殊商務機關等、通商に關する國家機關の新京進出を見るであらうと觀測されてゐる

帝政實施通告

日本政府と公文書交換

【東京一日發國通】滿洲國は帝制を機會に帝國政府にその旨公文書を寄せ之に對し帝國政府は諒承せる旨公文書交換に決定した

交換公文

【新京特電一日發】三月一日滿洲國の君主制實施に關し同國鄭國務總理大臣は一日菱刈全權大使を通じてこの旨日本帝國に通報するところあつたがこれに對し菱刈全權は日本政府がこの通報の趣きを諒承した旨正式回答するところあつた、同交換公文左の如し

滿洲帝國々務總理鄭照會事滿洲國於康德元年三月一日執政登極爲滿洲帝國皇帝以立君主制本總理大臣特將此事向貴大使知照並請貴大使轉達貴國政府爲荷本總理大臣於此機會希望兩國間所謂特別且緊密關係益加深厚相應照會貴大使查照可也須至照會者

右照會

日本帝國特命全權大使菱刈隆

康德元年三月一日

鄭孝胥印

◇……◇

以書翰啓上候陳者本年三月一日附書翰を以て滿洲國に於ては康德元年三月一日執政滿洲帝國皇帝の位に卽かれ茲に君主制を樹立せらるゝに至りたる趣御通報の次第帝國政府に傳達ありたき旨御申越相成り敬承致候本使は帝國政府の訓令に基き帝國政府に於ては右御通知の趣を諒承するを欣快とする旨閣下に回答するの光榮を有し候

本使は此の機會に於て兩國間に存する特別且つ緊密なる關係が益々深厚ならんことを希望致候右申進旁々本使は茲に重ねて閣下に向つて敬意を表し候敬具

昭和九年三月一日

日本帝國特命全權大使　菱刈隆

滿洲帝國國務總理大臣鄭孝胥閣下

日英會商

全く行詰り狀態

代表部最後的請訓

【ロンドン二十八日發國通】我代表部は二十八日の日英會商の結果につき重要協議を遂げた結果日英會商は全く行詰り決裂の外なき窮境に至つた事情を詳細に報告し日本の最後的態度につき訓令を求めた

衆院豫算總會

【東京一日發國通】九年度農林追加豫算二千九十九萬圓を審議すべき衆議院豫算總會は午前十時四十五分開會

一、第一號　昭和九年度歲出入總……

內閣の一角又崩る

文相三日ごろ辭職

後任は首相當分兼攝

【東京特電二十八日發】鳩山文相の辭職は來月三日頃決行される、後任は當分首相の兼任を以つて一先づこの議會を終る豫定である

【東京二十八日發國通】政友會では文相が進退を決するのは結局三月五日以後とならうと觀てゐる

【東京特電二十八日發】鳩山文相の進退は自身に於いて既にその覺悟をきめてゐたもの、二十八日の貴族院に於ける空氣……する豫定であつた、卽ち齋藤首相としては單なる疑ひのみを以つて事を處することは出來ぬと答へた譯であるが、この日……持つ水野、野村兩氏の發言は却て全院の空氣を惡化したのを見て、文相は愈々覺悟をきめ所謂明鏡止水の心を持つて善處する旨を言明した譯であるが、この言明に對して貴族院は滿足の意を表してゐるからこの上は政府追究を止め豫算の審議を進めて一先づ切拔けさせることゝなるものと見られる

文相貴院本會議で單獨辭職を表明

大塚惟精君詰寄る

【東京二十八日發國通】貴族院本會議は二十八日午前十時四十三分開會、大塚惟精氏(研)の鳩山文相の追究その他政局の中心問題は貴族院に集まつた形で議席も傍聽席も俄然緊張を示し大入り滿員の盛況、近衞議長先づベルギー皇帝崩御につき院議に基き弔電を發した旨を報告、ついで故東園基光子(研)に院議を以て弔意を呈する件を諮り異議なく可決、次で豫算委員長柳澤保惠伯(研)豫算審議會を五日間延長の動議提出、滿場一致可決直に日程に入り

一、軍用電氣通信法案(政府提出)

一、上程林陸相の說明後委員附託

一、兵役法中改正法律案(政府提出)委員長溝口直亮伯の報告通り可決

この時

大塚惟精君(研究)　文教の府の威信保持に關し總理に緊急質問をする必要ありと認むとて緊急質疑の發言を求め大多數の贊成を以て近衞議長之を許す

大塚君　昨年……長野縣下に於ける小學校教員……事件、長崎……縣下の教育疑獄事件等教育界の不祥事件が最近極めて多いが私は更に重大緊要なる問題につき質問したい、最近文教の首腦たる鳩山文相に關し全國の新聞に……的事實を指摘せる極めて不名譽な記事が載つてゐる、假令法律的問題とならぬまでも道德的批判は免れぬ、又二月八日十五日の衆議院に於ける岡本議員の發言に關する查問委員會では假令それが過去の事に屬し內閣書記官長時代の事たりとしても主要な查問事件となつてゐる事は爭へぬ、それは帝國教育界のため現內閣のため深く遺憾とするところである、國民の思想上に及ぼす影響は蓋し甚大と信ず、私は事の眞否を知らぬ、併し鳩山文相が其名譽を傷けられ教育者の首腦者としての品位を損つた事は國民並に文教のため殘念至極に感ずる、私は茲に教育上の責任を云々するものでないが道德上延いて政治上の責任を追究するものである、蓋し文教はその人にあり、畏くも陛下に於かせられても深く御軫念在らせらるゝところである、首相並に文相は昨年來の不祥事件及昨今の世論に對し如何なる豫感を有するか首相は須らく今日の如き紛議を排し教育界を明朗な狀態に復せしめる斷乎たる措置を執り善處することを望む

齋藤首相　かくの如き問題が生じたことは甚だ遺憾である主旨のことがいはれてゐるが目下衆議院でも查問進行中で何れ眞相明らかになると思ふ、その結果で適當に考慮すべきものと考へる

と簡單に答へれば大塚君何故噂を消すだけの措置を執らぬかと迫れば首相は事實を確めず事を斷ずることは出來ぬと强い語調で突刎ね

大塚君(再登壇)　鳩山文相には證據湮滅の事實あり併しこれを法律的に論定するには時日を要するとしても政治的責任を斷ずる事が出來る、苟しくも一國文教の事である、重大問題である、私は國家は永遠の生命を有す、こゝに國民の熱望を傳へ質問を了する

と結べば議場のそちこちから拍手が起るこの時大塚君の質問に關聯して

明鏡止水の辯

【東京二十八日發國通】貴族院本會議に於いて明鏡止水の心境を以て善處するとを述べ近く辭任する意味を明らかにした鳩山文相の辭任時期に就いては各方面より注目されてゐるが之に關し文相は左の如く語つた

自分の心境は今迄と少しも變らぬ、從つて查問會の終らぬ內は斷じて辭めぬ、今直に辭表を出す樣な事はない、然し辭める以上は一日も早く辭めた方が氣は樂になる

野甚次郎君(交)　突如議事進行に名を藉りて發言を求め

水野君　事件は尚衆議院の查問委員會で審議中だから此處に論議の必要はないとて專ら問題まで持出し譯の判らぬ事を云ふので議場から貴族院に珍しく「議事進行ではない」「議長注意せよ」等の彌次が出て議長は遂に發言中止を命ず、かくて答辯のため齋藤首相登壇

野村德七君(同和)　衆議院で岡本君の言に依れば私が鳩山文相と昨年五月甲子園ホテルで會見其後江口某を通じて色々賴んだ事があるやうにいはれるが事實無根である

とて一身上の釋明をすれば、次いで問題の人鳩山文相登壇

鳩山文相　岡本君がどういふ意味でいつてゐるのか判らぬ、全く事實無根である、最近數年間野村君には會つたこともない、又大塚君の質問に對しては今は簡單に述べたい、昨今私に對し色々風評あり、教育上に惡影響を及ぼすについては私も心配してゐるが、私としては明鏡止水の氣持で善處したいと思つてゐる

と答へ午前十一時四十五分散會

日本精神問答

貴族院豫算總會

【東京二十八日發國通】貴族院豫算總會は首相も出席して午後一時四十五分開會、質問に入り

大藏公望男　今日は鐵道、自動車、汽船、飛行機等の交通機關が何等統制されてゐないが何とかこれを統制すべきである

齋藤首相　交通統制を圖るため交通審議會をつくつた、追ひ〳〵研究して效果をあげたい

●●●大藏男　審議會からは今まで交通問題根本案は出てゐない、又鐵道監督權が濫用されてゐる傾があるが改正の意なきや

●●●齋藤首相　鐵道省內に監督局を置き公平監督の他はない

●●●大藏男　監督局は人よりも機關を公正にすべきだ

內藤久寬君石油問題に關し長廣舌をふるつて政府の準備怠慢を責むれば首相あつさりと今日國防上では支障ない所まで行つてゐると答へ更に內藤君追加豫算として一千萬圓位請求の考へはないかと質し、次いで坂本俊篤男もこれに關聯して石油準備の必要を說き首相答辯後金岡又左衞門君內閣の對滿政策の不滿を述べて首相を責む

●●●齋藤首相　政府としては出來るだけ努めたつもりで決して怠慢ではない

鵜澤總明君(交)　首相の施政方針演說中の所謂日本精神及び正しい政治とは何であるか

●●●齋藤首相　日本精神とは我歷史がこれを示し歷代天皇の教へ給ひしそれである、正しい政治とは公明正大なそれである

●●●鵜澤君　首相は選擧の公正と云ふことを云はれたが其の公正とは何か

●●●齋藤首相　選擧法は目下衆院に提出されてゐる

●●●鵜澤君更に五・一五事件までも持ち出し我國體と其の精神を論じ公正なる精神的方面を閑却しては如何に法律を改正しても選擧は公正に行はれぬと强調し首相は少しも異論ないと答へ、次いで小林……

議會風景

【東京特電二十八日發】文……を判した貴族院本日の本會議は異常の緊張裡に開かれた、故上原元帥の愛婿大塚惟精……教の威信保持に關する緊急……には相應しい莊重な態度で……の鏡の曇りを速かに拂拭……ば國家の由々敷大事である……く論斷する

●●●華族攻擊に發展●●●

この時水野甚次郎君が議事……發言を求めて文相擁護……出し議長の注意を受けながら華族攻擊にまで發展したので沸立ち議長から發言中止を……但し水野氏の意見に共鳴する者もあり貴族院には……景を呈した

●●●ひゐきの引倒し●●●

首相の答辯は簡潔要を得てあつたが問題の人野村德七……問に名を藉りて一身上の……鳩山氏擁護やら述べ立て……場の空氣は却て不利となり……の領袖前田利定子が立上つ……に注意する等物々しさを……この光景を見た鳩山氏は……極めたものか發言を求めて……鏡止水の心を以つて善處……壯な言明をなし、滿場寂と……光るを見た、その……むこれで鳩山攻擊陣は……

查問會の調査終了

【東京一日發國通】衆議院……る岡本一巳氏查問會は二十……題の鳩山文相及び堀切大藏……官に對する質問あつて事實……終了したので一日各派の……定し委員長は報告書を作成……會を開き討議をなしこれを……日の本會議に島田委員長よ……し綱紀問題に關する終末を……事となつてゐるが、報告……本一巳、江藤源九郎兩氏……發言について證據を示さな……といふ點あり、政友會は……藤の兩氏を何等かの方法で……この問題の結末をつける……うであるが、委員會の討論……て政友會は濱田國松氏が……氏が起つ事となるであら……

武裝移民地

天然痘流行

【……一日……】……團の法匪舞臺たる松花江……縣で天然痘大猖獗し死亡……民は大恐慌を來し民政部……藥劑急送方を中央政府に……

本紙夕刊共十六頁

社說

關東廳の財政と警察費

關東廳の九年度豫算は、計數上では前年度に比し增加してゐないけれども、實質的には約五百圓を增加してゐる。それは電信電話の移讓に依る歲出入の減少で、他の機構や施設に關係なく、當然減額さるべきものであるが、一方他の歲出入の增加は此の減少に拘はらず、總體の計數に於て前年度と差異なく、寧ろ多少の增加を示してゐる狀況である。而して之を歲入に就いて見るに、一般歲入の好調、特に所得稅、煙草稅、阿片收入、土地家屋貸下料、印紙收入及び電信電話會社の配當等の增加は前年度に比し國庫補充金百萬圓の減額を補塡して尙は餘りある狀態で、貧弱財政の稱ある既往の財源難を、一舉に解消し得たかの觀がある。

◇

殊に注目すべきは、歲出臨時部に要求せる警備機關の充實を主とする滿洲事件費が、前年度と同じく三百三十餘萬圓を計上せるに拘はらず、これを公債財源に依らず通常財源を以て賄ひ得たことで、正に餘裕綽々たる財政狀態を示してゐる。昭和六年度追加豫算以來繼續されてゐる事變に依る警備費は、政府の滿洲事件費と同じく公債財源を主としたので、これがため關東廳の公債は一千萬圓近くとなり前年度の如き悉く公債支辨であつた。然るに九年度に於ては右の如き歲入の好調に依り、公債金歲入を要せず、上記增收の外百三十餘萬圓の剩餘金繰入を以て歲出入は完全にその均衡を得てゐる。電信電話に要する經常費とその施設豫算とを減じても尙は歲出總額が前年度通りであることは、一般機構の膨脹に依る經費であるが、歲入順調なるため之れを悉く消化して、頗る健全なる財政を現示したことは注目すべき事象といはねばならぬ。

◇

勿論關東廳の歲入を仔細に點檢したならば、稅源の未だ貧弱なることを知るべく、特に滿鐵所得稅の增徵の如きは恆久性を有しないものであるが、一般に稅收入の增加は、前途悲觀すべき何等の材料を有しない。稅制の整理は必要であるけれども、大連の繁榮を重心として關東州の發達に依る戶口の增加は、稅收入を遞增すること、九年度の數字に依りて既に明白で、逐年歲入は增加することも疑ひを容れない。故に關東廳が現在の如き行政財政の狀態を繼續するならば、往年不況の減收に惱んだ苦き經驗を繰返すこともなきのみならず、甚だ餘裕ある財政の運用を圖り得るであらう。唯その負擔の危大なる七百萬圓の警察費は、豫算の三分の一を占むる過大の歲出であるから、財政上重要なる問題であらうことは明かである。

◇

國防及び治安維持に當る軍隊並に憲兵の配置と、漸次增員さるる領事館警察との合流統制のために、關東廳の州外警察――附屬地その他管外派遣の警察を移管する問題は、既に三年に亘る懸案であるけれども、未だ根本的に解決されない。併し此の問題を、豫算を離れて單に出先の區處や便宜のために解決しようとしても、それは全然無理であらう。それは全然經費を伴ふ問題であるから、必ず財政上の處置が加へられねばならぬ。端的に言はゞ、州外警察に要する經費の所管を關東廳から外務省に移せば足るが、無論その財源を伴はねばならぬので、關東廳が右の如く一般歲入を以て賄つてゐる以上、外務省が新たに財源を生むことは頗る困難な問題であらう。

◇

併しながら關東廳の歲入に國庫補充金の存在することは、州外警察費の移管を行ひ得る唯一の捷徑といふべく、補充金四百萬圓…も該…は五百萬圓は、恰…と適合してゐる。吾人は…を一般…に繰入された國庫補充金は…皆無に歸することはいけれど…賛同するものではないが補充…州外警察費の負擔…大體恰も、又此の支出が…州内の負擔に歸する觀點に於て、寧ろ財政上移管を行ふに若かざることを認めざるを得ない。而も關東廳はこれに依りて多年の懸案たる財政の獨立を圖り得るので、財政上の問題としては最も歡迎すべき發達を遂ぐることが出來る。但し警察機構の觀點は自ら別問題であることを言を俟たぬ。

滿ソ國境附近で　わが討匪機を射撃
不信不法の行爲ではないか
陸軍當局語る

【東京一日發國通】滿洲國境にて皇軍飛行機襲撃せられたりとの說に對し陸軍當局は次の如く語つた

現時滿洲國の治安は漸次回復せられ從來各地に橫行してゐた匪賊は目下國境近くに蠢動するに過ぎざるの狀況に立つに至つたので在滿皇軍の討伐行動は自然に國境近くに行はれるに至り之と連絡すべき飛行機の行動又國境近き上空に及ぶべきも已むを得ない、依つて皇軍としては日蘇間に不愉快なる事態の惹起せざるやう常に注意を拂ひ越境飛行の如きは絕對にない事と信じてゐる、然るに二月二十三日午前十一時頃黑龍江及び松花江合流點附近に攻防中の皇軍と連絡のため黑龍江右岸滿洲國領土上空を飛行中の皇軍に對し又二月十二日同江上空飛行中の皇軍飛行機に對し不法にも蘇側が多數の機關銃射擊を敢へてした事實は諸報道に依り確認せられた

斯くの…高唱しつゝあるに拘らず全く之を裏切りたる不信不法の行爲あることを認めざるを得ない

東滿討匪行
肅淸の業おはる
藤井靖安軍司令談

【奉天特電一日發】一ケ月に近い日數を費し王道滿洲國の武威を示す間島西三道溝一帶の匪賊の巢窟を根こそぎに肅淸する爲あらゆる艱苦を嘗め遂にその掃蕩に大成功を收めた靖安軍は藤井司令、美崎參謀長指揮の下に廿八日勇ましく奉天に凱旋したが藤井司令は語る

實によく軍は活動した、兎に角山岳　重疊して全く仙人すら通ふとの出來ぬ山道の九十九折をよぢ登るにお互に助け合ひながら時に繩にすがつて居るといふ實に言語に盡せない嶮峻の絕壁を迂廻して兵匪の巢窟を襲擊したが勇敢といふよりは實に頑固のさうして誠に執拗な匪賊は時々五、六名乃至七、八名の隊を組んでパルチザン式に溪谷に現はれ襲擊するので絕えず彈丸を浴びながら攻擊したが、敵は山間溪谷森林の地理に明るく攻擊する方は色々密偵を使つて進擊するので容易なことではなかつたが滿洲國軍としては實に自分の部下ながら勇敢に奮戰し少しも恐れないのに感心した、匪賊の大部分は山岳の絕壁に洞穴をつくりオンドル式の家屋を設け監視所の如きは八字型の家屋を山丘に設け

寒さ　をしのぐためオンドル

その日の滿洲國公使館

【東京一日發國通】滿洲國公使館への朝野官民團體個人の參賀、祝賀者朝來引きも切らず十時三十分第六高女五百名は校旗を先頭に玄關前に整列し滿洲語で滿洲國歌を合唱、丸山校長賀表を提出、十一時には市內公私立高女六十校の代表三百名も祝賀に來館更に荒木前陸相、鄭誠之助男、大藏公望男、香坂府知事等參賀に來館した

鄭總理の訪日
來る十八日新京發

【新京一日發國通】鄭國務總理は政府を代表し三月十八日新京出發日本訪問をなし皇室に敬意を表するに決定した

鐵路學院創立

【奉天特電一日發】三月一日を記念し鐵路總局では鐵道從業員の養成機關として鐵路學院を創設することを決定した學院は鐵道業務に關する凡ゆる教育講習訓育を行ふが路警員の養成電氣技術員の講習等もみこの學院で行ふ方針であり四月から學院生を一般から募集する意向で受付は中等專門大學程度の者を收容し綜合鐵道大學にも匹敵するものとなし將來國線の人材をこの學院で養成し自給自足を計らんとするにあり

特務部本來の使命
陸相の滿洲問題答辯
岩倉道俱男の質問（4）

岩倉男爵の只今の御質疑に逐次御答へを致します、第一の御質疑は、もう滿洲の治安の維持も相當に取れたから、茲で事變狀態といつたやうな所を一つ打切つて、一般の將兵あたりにも家庭を持たすと云ふやうな仕組にしてはどうか、是は誠に御尤もな御意見でありまして私共に於きましても成るべく早くさういふ事にして、向うに居る將兵に慰安の途を與へたいといふことは考へて居る所でございます

◇

從て此兵營の建築と共に、家族を携行し得る爲めの建築といふことも、既に着手をなして居るのであります、研究をなして居ります、經費其他の關係でまだ此建築が本年度に於て十分完全に準備するといふことが出來ぬといふ、一方にさういふ關係もございますが、又一面から考へて見ますと、鐵道沿線あたり、詰り附屬地とか、鐵道沿線といふ所は今日もう危險は殆どない、此處に多少の慰安の設備を施すことも出來ると思ひますが、一度奧地に入りますと、交通不便であり、食物は缺乏する、吉林省の奧であるとか、或は鴨綠江の對岸の附近であるとか、まだ今日數萬の匪賊が散在をして居りまして生命財產の危險がある、さうして慰安の設備は殆ど取ることが出來ない

◇

是は私の經驗を申上げまして失禮でありますが、私が朝鮮に明治四十三年に參りました、三十九年から既に朝鮮の兵備といふものは、防備と云ふものは、我國の力で十分に手配りをして居るに拘らず、明治四十三年、五年經つて居りますがまだ所在に暴動が出沒しました、又兵營も兵當時家族を連れて行くといふことは出來ない、將校が合宿の制度を採つて居らなければならぬ、それから小さい所の守備地の如きは、時々匪賊の襲擊を受けまして銃器を奪はれる、人命を殺されるやうなことが明治四十三年に於てなほかつ熄まなかつたのであります、現に四十四年に私共は討伐に從事した、此朝鮮の經驗から申しましても、今日の吉林省の山奧あたりが、到底兵鐵道沿線等では想像の及ばぬ狀態であると我々は考へます

此同じく滿洲守備の軍隊の一つの方面は、鐵道沿線に誠に氣樂な慰安設備等も相當にある所があるが一方一度奧地に入つたものは非常な悲慘な生活をなして居ります、此狀態で、非常な不均衡な狀態に置くといふことは、是亦考へなければならぬことでありまして、私共は全體の狀態が成るべく速かに此平和狀態に移ると云ふことは希望して居るのでありますが、一面からいひますと、さういふ點に於て殊更に又鐵道沿線等ばかりを、餘り綺麗にすることも出來ないといふことも考へなければならぬと思つて居るのであります、併し其點は只今申上げました通りに經費の關係上、本年度に完全には行きませぬが、既に其考へに於て設備を進めて居る次第でございます

◇

それから其次は此特務部の問題でございます、是は特務部と云ふものは、矢張り、經濟上の滿洲國の經濟の發展の爲に經濟上等に於ての、所謂經驗者學者さう云ふものを集めて一つの調査機關を作る、それが三位一體の關係上、軍司令官の系統に附いて居る所の已むを得ざるに至つて居るのでありますが、其經濟上の事柄に付ては、それ等の經驗者の力量、手腕を十分發揮せしめやうと云ふ、大體趣意から出來て居るのでありまして、御話のやうに特務部は或は鈔金を採掘するとか、油を取るとか云ふやうな、さう云ふ事柄を、事業を直接にやるべき筋のものではないのでありまして、それ等に付て私はまだ詳細の調査をなして居りませぬが、特務部本來の目的から申しまして、さう云ふことはあるべき道理はないと思ふのであります此特務部も亦軍人が總て特務部の全權を持つて居るといふやうな御話でありましたが、是も所謂三位一體の關係上、軍の司令官の統制下に經濟發展をなして行かなければならぬ、そこで軍參謀長は特務部長となつて居りますけれども、其特務部の內容は只今申しました通り、相當に各方面からの識者が集つて居る、其所に於ては軍人の跋扈を許さぬ譯でありますが、御話で見ますと、それがどうも軍人萬能主義になつて居るといふやうな御話のやうであります

是は何ほ私共研究を致しますが、事柄の性質と致しまして、經濟發展の爲に軍司令官が之を統轄するといふ、所謂三位一體制を今日に於て直に改變すべきかどうか、斯ういふ問題に歸着するのでありますが、此三月一日から帝政になる其機會に於て、此軍司令官の三位一體制を止めて、軍事は軍事專門に、經濟財政は之を別に切離してやるといふことにしてはどうかといふ御說のやうでありますけれども、是はまだ研究が其處まで達して居りませぬ、でまだ今日の狀態では此國防第一主義、所謂總ての點を國防を中心にして考へなければならぬ滿洲の狀態でないか、產業を眼にして、產業を先づ以て起し、起すにしましても矢張り國防を主とする、それから次第に他の產業に及ぶと云つたやうに、總ての點に於てまだ國防中心に考へて行かなければならぬ時代ではないか、茲に疑問もありまして、是は大いに研究を要することと考へて居りますので此三月一日を期して直に此今の狀態を一變して了ふ、さうして事變狀態から切離して、全く平時狀態にし、軍司令官の三位一體制を改めて了ふといふ所までは、どうも私共まだ不安で、其處までは出來ない、もう少し考へなければならぬといふやうに只今考へて居る次第であります（了）

各個擊破戰術で　倒閣運動の繼續
今度は三土、小山兩相を槍玉
來週初兩院で問題

【東京特電一日發】貴衆兩院の一部倒閣派はこれ迄に閣僚の狙擊に成功した勢ひに乘じ更に追究の手を他の閣僚に及ぼすべく準備中であるが、目指さるゝものは神戶製鋼所問題に關する三土鐵相及び共產黨の首領佐野學に資金を供給せる小林某の減刑に努力したと傳へられる小山法相であるが、その他永井拓相に對しても何等か攻擊材料が蒐集されてゐるとのことであつてこれ等は數日中に兩院の問題となるものと見られる

敦化に集結し左支隊は三道溝附近の癌となつてゐる八密溝附近の兵匪と共匪に對し二月二日から五日に亘り行動を開始し晝夜兼行積雪膝を沒する山岳に雁行して匪賊の巢窟を張つてゐる家屋洞穴を襲ひこれを燒き拂つたこと二十數戶、敵匪の死者は六名でまだその他にあらうがわが軍輕傷將校一、兵六名その間右隊は敦化の南方地域の匪賊を掃蕩しながら南進し私兵二百名を有する土豪二名を宣撫し地方の治安を確立した、かくて二月三日嶮峻の山岳を走破し全兵力を兩江口に集中した、人煙稀薄で宿舍もなく時に山中に爐をとつて零下二十餘度の所に野營

なつくり日滿兩軍が攻擊して來ると直ちに合圖の發砲をもつて一發の烽火に代へ各所に散在してゐる洞穴から戰鬪力のある壯丁が直ちに豫定の個所につき攻擊するので何處に棲息してゐるか判らず常に多大の損害を受ける有樣であつて朝鮮駐屯軍より森林地帶で屢々日本軍の攻擊を受けて既に戰鬪の訓練をされてゐるのでなかなか頑强である、徹底的に討伐したが〇〇〇隊長の部署を受け一月二十八日奉天を出發三十日左支隊を朝陽に右支隊の一部を

し梯隊團となつて密林帶の惡路を越え二月十六日松花江岸紅石磖と樺中林子に部屬を置き二十日間松花江東岸一帶の匪賊を掃蕩した、二十一日任務を終へ松花江を渡り朝陽鎭に向ひ途中二十三日の正午朝陽鎭の東方十五キロ關家網に歸つた、平川少校、上坂少尉、芳川通譯の選拔隊は途中馬賊五十名の奇襲を受け平川少校は部下を率ゐて前面の敵に當つたが後方の家屋は放火され劍をふるつて力戰し副頭目外二、三名を斃したが壯烈なる名譽の戰死を遂げた、

附屬部隊は直ちに附近一帶に亘り連日連夜追跡したが發見するを得ず二十六、七日の兩日朝陽鎭から乘車し二十八日凱旋したのである、その間美崎部隊の如きは實に長驅約六百キロメートル沿道の匪賊を掃落し地方住民をして王道の何ものたるかを認知せしめ相當肅淸の目的を達した靖安軍の功績はまた少しとせず、なほ靖安軍創設以來滿二年有半今次の討伐は十六回目で目下益々士氣旺盛、軍紀嚴肅にて靖安軍の面目を施すにいたつた

國際結婚の　家庭に血の慘劇
妻の兄が夫を殺害

【ハルビン特電一日發】ハルビン田地街十二南京ホテルに下宿するハルビン警察廳通譯官中野進一郎（三三）夫妻の部屋から廿八日正午頃異樣な唸り聲が聞えるので隣室にゐたボーイ李喜善（三九）が卑頭區日本警察派出所に急報したので警官が馳せつけ扉を破壞して入つたところ中野は頭部を粉碎され腦漿を露出し無慘な死體となつて寢臺の下に橫はり妻リユボフ・モロウインスカヤ（二九）は顏面その他に重傷を負ひ殆ど意識を失ひ斃れてゐるのを發見、日滿警官共同檢證の結果二十八日朝一時ごろ慘劇が行はれたもので中野の所持金六十餘圓その他金目の物が紛失し犯人は兇行後返り血を拭き取り部屋に鍵をかけて悠々と逃走したこと判明、奇怪な事件として各方面に手配した、午後六時に至り妻リユボフの意識回復したので取調べたところその兄ミハイル・モロウインスキー（二〇）の所爲なること確實となつたのでナハロフカに潛伏中を逮捕した、中野夫妻は二年前奉天で知り合となり錦州で結婚六月前來哈したものだが中野は滿洲語の通譯で夫婦間では滿洲國語で用をたしてゐた變り者の夫婦である

タクシーの賃銀　希望者

◇連鎖街からイワキホテルまでと云つて大タクの自動車にのつた道順は榮町から信濃町に出て吉野町に曲りイワキホテルに向ふらしかつたが大山通を横切らうとする時急に浪速町に行く用事を思ひ立つたのでスグ右に曲つて貰つて幾久屋百貨店の前で下車した所七十錢請求された。

◇市內ならドンなに遠くとも或は少し位廻り道をしても五十錢支拂へば良いと思つてゐた私にはどうしてもその理由がわからない。私はその場でスグその理由を徹底的に質したかつたが、先を急いで居たし街の眞中で議論するのは嫌だつたから止めて請求された通りに支拂つたもの、「初めに吉野町といつて途中で道順を變更したから二十錢餘計に頂きます」と云つて七十錢とする事がアバカレつゝある、併し信用ある大タクではそんな事はなく規定に從つて賃銀が請求されてゐるのだと思ふ市民の中には私と同じ目にあつた人も少くないだらうし賃銀規定に就いて知りたい人も多い事と思ふ、當事者はその賃銀定價表を誰にでも一見して判るやうに明示して貰ひ度い、賃銀を豫め知つてなれば一々下車の時惱まされなくとも濟むし、吾々は愉快にタクシーを利用出來ると思ふ以上ぜひお願ひ致します。

◇普通は大連驛から初音町までは六十錢である、尤も大連の樣子を知らない人の中には七十錢或は八十錢もとられた人がゐるしカツテ私も途中五分餘り待たして一圓請求された事はあるが、大體に於て六十錢に定まつてゐる樣だ。然るに道程においてそれより少い市內で只道順を變更したばつかりに七十錢とは何によつてタクシーの賃銀が定めてあるのかサツパリ見當がつかない。

◇最近新聞紙上で職人が不當な利益を得てゐる事がアバカレつゝある、……運轉手のシウチが未だに腦つた立たしい。

天津記念講演會

【天津二十八日發國通】三月一日滿洲國嘯古の御大典當日、當地にては新帝登極と滿洲國發展のため午後七時半から公會堂で滿洲國に關する記念講演並びに映畫會を開催し講演には「滿洲國と帝政」と題し關東軍儀我中佐が特別講演をなし映畫は「滿洲國大觀」「滿洲國の全貌」その他滿鐵より特に貸與された有益なる映畫を數種上映なす筈である

大觀小觀

滿洲國皇帝卽位、陰霽なる世界の東隅に朗月皎々たり▲恩赦詔書の渙發、日く先王の政、刑は刑なきを期すと、罪人あるは帝德足らずして敎化普からざるを恥づる意だ▲罪人は憫れむべく惡むべきにあらざるを明かにす、恩赦を斷行し民を東始すといふに至つては、王道の至極である▲此思想、法治主義乃至社會主義と霄壤の差あり▲滿帝卽位に、祝詞多き中にも、駒井氏の感想談中、日系官吏の自重を望むとあるのは目に着く▲實際帝制を良くするも惡くするも日系官吏の精神如何に係る、日系官吏の宗たりし氏の談だけに、殊に感動を與ふる所多からん▲文相遂に辭任の決心ついたか、證據がなくてはなんかといふのは三百代言の云ひ草、文敎に主たる人の態度でない▲敎育は人格第一、師範敎育を改善して敎師の人格を養成する方針だと說明した文相だ▲文相その人も、人格第一でなくては勤まらぬは自明の理なり。

市場電報

東京株式（長期）

	東株	東新	五品	中	先	豆新	中	先
後場寄	一七〇一〇	一八三〇〇	二八〇〇〇	二八三〇〇	二八七〇〇	二六六〇〇	二六六〇〇	二七二〇〇
後場引	一七〇四〇	一八二七〇	二八二〇〇	二八四〇〇	二八八〇〇	二六三〇〇	二六五〇〇	二六八〇〇

東京株式（短期）

		寄値	引値	高値	安値
東新		一八〇八〇	一七九四〇	一八〇九〇	一七九四〇
大新		一三一七〇	一三一一〇	一三一八〇	一三一二〇
鐘紡		二四二五〇	不申	二四二五〇	二四二四〇
鐘新		一三一五〇	一三一一〇	一三一五〇	一三一二〇
日產		一四〇七〇	一三九三〇	一四〇七〇	一三九三〇
滿鐵新		六七七〇	六七四〇	六七九〇	六七一〇

大阪株式（長期）

	大株	大新	鐘紡	鐘新	東株	東新	日糖	郵船	滿鐵	滿鐵新
後場寄	一三〇六〇	一三四五〇	二四五〇〇	二三四七〇	不申	一八二九〇	七三八〇	不申	六九九〇	六八〇〇
後場引	一三〇七〇	一三四五〇	二四四八〇	二三四五〇	不申	一八二五〇	不申	不申	六九九〇	不申

大阪株式（短期）

	寄値	引値	高値	安値
大新	一三二七〇	一三一九〇	一三二九〇	一三一九〇
東新	一八〇五〇	一七九八〇	一八〇七〇	一七九八〇
鐘新	一三二四〇	一三一四〇	一三二六〇	一三二三〇
帝人	一四〇六〇	一三九六〇	一四〇八〇	一三九六〇
滿鐵	六八七〇	六八五〇	六八七〇	六八五〇
日產	七四四〇	七三九〇	七四四〇	七二九〇

大阪期米

限	後場寄	後場引
三月	二三四七	二三四八
四月	二三九六	二三八九
五月	二四一六	二四一七

神戶期米

限	後場寄	後場引
三月	二二一二	二二〇七
四月	二二五二	二二五四
五月	二二八三	二二八二

東京期米

限	後場寄	後場引
三月	二四〇七	二四〇六
四月	二四三四	二四三一
五月	二四五六	二四五五

大阪綿糸

限	後場寄	後場引
三月	二〇七七〇	二〇七八〇
四月	二〇〇一〇	一九九九〇
五月	一九一八〇	一九八九〇
六月	一九八三〇	一九八〇〇
七月	一九九一〇	一九八〇〇
八月	一九九七〇	一九九八〇

橫濱生糸

限	後場一節	後場二節
三月	六〇三〇〇	五九九〇〇
四月	六〇三〇〇	六〇一〇〇
五月	六〇一〇〇	六〇〇〇〇
六月	六〇三〇〇	六〇〇〇〇
七月	六〇五〇〇	六〇五〇〇
八月	六〇六〇〇	六〇五八〇

奉天省金融合作社書記養成所講習生募集

一、入所資格
（イ）公學堂高等科、公學校高級科、又ハ之ト同等以上學校卒業生
（ロ）滿鐵日語檢定試驗三等合格程度以上
（ハ）年齡十八歲以上三十歲未滿ノ滿洲國人
一、募集人員　約三十名
一、養成期間　三個月（四月一日開所ノ豫定）
一、養成終了後ノ配屬　養成ヲ終了シタル時ハ試驗ノ上書記トシテ新設合作社ニ配屬セシム
一、養成期間中ノ手當　月額國幣貳拾圓ヲ支給ス
一、書記任用後給額　學歷、職歷及養成中ノ成績ニヨリ國幣四拾圓乃至七十圓ノ範圍內ニ於テ決定ス
一、願書（自筆履歷書一通添附）〆切日　三月二十日
一、人物考查　三月二十五日施行

大同三年二月　日
奉天省公署內
奉天省金融合作總處

家庭

脊柱の彎曲や左右屈 兒童に及ぼす影響

入試で問題となつた〝體操〟

醫學的立場から語る

女學校の入學試驗の結果小學校での體操が等閑に附せられ兒童の健康上大變忌はしくない狀態を惹起した事は本紙によつて既に報道されましたが、脊柱の彎曲や左右屈等が兒童の内臟諸器官にどんな惡影響を及ぼすだらうか、そしてそれを矯正するにはどの位ゐの日數を必要とするか大連醫院の小兒科小林〓藏先生にお伺ひしました

脊柱彎曲や左右屈が内臟にどんな關係を持つかといふことは一概にいふ事は出來ませんが、主として

肺門 部と消化器に惡い影響を來します肺門の方は淋巴腺炎を起し易い狀態になりますが、この肺門淋巴腺炎といふのは肺結核の初期とも見るべきもので子供には比較的多く見受けられるものです、肺門淋巴腺炎は若し治さずに捨てゝ置けば青年期に入つて肺結核に進む可能性を多分に持つてゐます。肩の一方が上つたり下つたりして居るのも肺を正常の位置に保つことを妨げますから、それがどんな惡影響を持つかと云ふことは想像に難くない所です。消化器の方は主に胃を苦しますが、これが胃を壓迫する結果で食を減退させ榮養不良を起す危險性を持つて居ます、肺門淋巴腺炎を起して居る場合には、この

消化 不良と相俟つて體はめきめき衰弱して行きます、捨てゝ置けば成年期に至つて恐ろしい結果となつて現れます。惡姿勢が如何に肺結核に導き易いか、特に子供の時代に一番その影響を大にするかは今申すまでもありませんが學校では體操を今後一層盛んにやつてもらはねばなりませんが、家庭で氣を附けなければならぬ點は絶えず周圍の人が氣をつけて居て惡い姿勢をしたならすぐ注意してやる、又步行の時なぞも充分胸を張つて前方を遙かに眺めて步くと云ふやうな習慣をつけてやるならば子供の時代では三ケ月もあつたら

脊柱 の曲つてゐるのは立派に矯正出來るでせう。骨はまだ此時期には固まつて居らないのですから骨の滋養分としては、なるべく偏食しないで色々のものを食べるといふことが一番よいやうです、カルシユーム分なぞをよく攝取せしめればならぬことは申すまでもありません、新鮮の野菜は非常に效能があります、家庭でも學校と同じやうに勉強テーブルを脊の高さに合せてやることは一層その效果を高めることになると思ひます。

家庭手帖

〝瞼の改造法〟

一重瞼を二重にしますには本來二重瞼の筋のあるべきところに、陰をつくつて二重に見せるやうにするとよろしうございます、それには茶色の薄めの棒紅を使ひ、二重瞼の筋のやうに描きます、或は日粉と紅とを混ぜて用ひても結構です、つけ方はアイシヤドウをつけるのと同じ心持ちでつければよいのです、しかしアイシヤドウは瞼一ぱいにつけますが、これは上の睫毛のすぐ上のところにだけつけるやうにします。

和かな桃の春

〝あす〟は〝雛祭〟

心嬉しい女性の集ひ

女に生れて雛の節句はいつになつても心うれしいものです。この悠長優美な行事は、深い國民的な歴史を背景にして、和やかな集ひのうちに家事や育兒の婦德を悟らせ、美しい情緒を育くむところに、雛祭りの意義があります。昔、雛祭りの始めは

朱雀 天皇の承平年間にもつぱら宮中や公卿の家中でだけ行はれてゐたものですが、これが二百五十年ばかり過ぎた土御門天皇の頃には、一般民間にも行はれるやうになつて、それから七百餘年この優美な行事は續いて居ります昔は雛人形や諸道具を飾り、これにふさはしい御馳走を供へる他「雛を乘物にのせ、樽行器を持つて親方へ遣はすを節句の禮とす」といふやうに、樽行器といふのは白酒の入つたものや、草餅や小蛤等の入つた重づめをつくり、雛を乘物にのせ、親類にあちこちと挨拶にいつたりしました。そのため草餅、うぐひす餅、あられいり、木の芽田樂等の季節の

情緒 をもつたいろいろの御馳走で春のうららを一日たのしく暮すのです。白酒、甘酒の他に桃酒、これは桃の花や若葉を酒にひたして匂ひをうつしたもの、女は萬病を拂ひ容色を麗しくするといひ傳へられてゐましたが、今のやうな新暦の三月三日ごろはまだ自然の桃の花には時節も早くあるせゐか桃酒といふのは廢れました一說には桃酒が轉じて白酒になつたといふ傳へもありますが眞僞のほどは判りません。又この日は古び損じた雛人形を瀬や溝にのせて川に流すといふ風習もありましたがこれは人間の

災厄 を雛に託して流すといふ人形の起原から來たものらしく、川瀬には甘酒や御馳走を携へて行き流す雛とのわかれを惜んだ等といふあはれにも床しい女らしさを愛するではありませんか

あすは樂しい「桃の節句」です、お孃ちやん方の大好きな美しくおいしいお炒

雛を祭る盛花

お孃ちやん方のうれしいお雛祭にふさはしい盛花を池坊讚樹園吉武ツネオ女史にお願ひしました。桃のお節句ですから高雅な白桃を主位に、副位には黄金の色ゆたかな菜の花を、客位に春蘭の一株を入れ、中間に燃ゆる山つゝじをあしらひ根元は日かげの蔓を用ひて水際を振へたもの、白、緑、黄、緋の配色も花やかに美しく、如何にも「桃の春」の和やかな氣分ではありませんか。

おいしいお炒り

拵へ方三種

◆豆炒り…材料黑大豆二合、あられ五合、砂糖七十匁、鹽小匙一杯、水六勺

黑大豆とあられを別々に程よく炒つて置きます。鍋に分量の砂糖、鹽、水を入れ弱火にかけトロトロになるまで煮詰めてから黑豆とあられを入れ手早くかきまぜます。

◆落花生入りおこし…材料いり種四合、落花生一合、鹽小匙一杯砂糖五十匁、飴二十匁、水六勺

落花生は炒つて皮を剝いたものこれを適當に刻んで置き、鍋に砂糖、鹽、水、飴を入れて弱火で糸を引くまで煮つめ、落花生炒り種を入れて手早くかき混ぜます。これは豆いりのやうにバラバラにならず多少粘り氣があつて却つて美味しいのです

◆お炒りおこし…材料炒り種五合砂糖五十匁、飴二十匁、水六勺拵へ方は前と同樣(大連神明高女御船先生)

家庭顧問

流産してから腰が痛みます

【問】二十六歳の人妻で先年流産いたしました、その後腰痛を覺え、この頃は步行や大小便の度に左下腹部が痛み月經も滯り勝ちです、若しや喇叭管炎ではないかと思ひますがそれでしたら開腹手術しなければならないでせうか。(旅順芳子)

子宮に炎症を起してるのでせう

【答】子宮、喇叭管又はそれ等の周圍組織に炎症を起してゐるやうに考へられます、手術の要否は診察の上でなければ申上げられません、或ひは消炎療法によつて治癒する程度のものか或ひは開腹手術を要するものか、何れにしろ早く診察を受けられる事をおすゝめ致します(岩男其二郎)

ラヂオ RADIO

大連 JQAK

滿洲國帝制記念放送

(第二日)三月二日(金)

▲午前十一時五分(新京より)講演「大典に奉仕して」滿洲國務總理鄭孝胥(日語通譯)講演「御盛儀に列して」全權大使陸軍大將菱刈隆(滿語通譯)

▲午前十一時四十分(全日滿)同

▲午後六時三十分(新京より)同七時(全滿)講演「御大典に列し所懷を述ぶ」吉林省長熙洽

▲午後七時(東京より)同八時三十分(全日滿)東京より演藝

▲午後九時(奉天より)同十時(全滿)長唄(一)松竹梅(二)老松(唄)木下さき子、井上美枝子、川野榮子(三味線)杵屋常美代、杵屋常志評、(小鼓)粹月君彌、松の家つばめ(大鼓)岩谷勝三郎(太鼓)千代本香代子、(笛)高畑玉尾

女子運動制限說解消

お轉婆娘・萬歳

ムツソリーニ首相の眞意

舊臘歐米漫遊の途に上つた關東廳調査課長米内山震作氏は這次本社に左の如き一文を寄せた。

私が印度洋航海中、乘船照國丸の

無 電ニユースとしてイタリーのムツソリーニ首相が女子の運動を制限したいといふ事が報ぜられた、それによれば子女を生むべき義務と使命を有する婦人は子女出産及び保育上適當と認むる運動のみを行ふべしといふので、テニス、水泳、スケートの外は一切禁止するとのことであつたやうに記憶して居るが、このことは恐らくは日滿各地の新聞にも報道された事と思ふ、そこで私は一月二十九日イタリーのナポリに上陸、同三十一日ローマに入り、その

眞 相を調査した結果、何ぞ圖らん、それは明らかに誤傳である事を認めた。ムツソリーニ首相の産兒獎勵、結婚獎勵は、こゝに喋々する迄もないことである、例の獨身稅は今に始まつたものでないが、元より本稅は遺憾なく實施されて居り、なほ產兒獎勵金の交附、母體及び兒童保護協會の設立、病院產院の施設等着々實施され現に私がムツソリーニの出身地たる北イタリーのミラノに來て、その新らしい病院、產院の一部を目擊したが、廣大な建築物である、斯の如くムツソリーニは

產 兒獎勵及び母體兒童保護に力を注ぐと共に更に積極的に女子の體育を獎勵しつゝあることはいふ迄もないし、この運動は好いあの運動は惡いなどと「運動」に甲乙をつけ、一は獎勵し一は禁止するといふやうなことはない筈である。然るに何が故に女子運動の制限が報ぜられたか

それはムツソリーニとローマ法王(ヴアチカン國王)とのいて女子運動に關する意見の一端が何かの誤聞となつたものと思考される。即ち

人 口增加政策はムツソリーニもローマ法王も從つてイタリーの意見であり、又これが體育獎勵についてもほゞ同じうするのであるが、唯運動に關してはローマ法王は穩和の說で、體育も良いとしては餘りお轉婆式の運動なものかとの意見であつたこれに反してムツソリーニにこれを獎勵すべしとの體育上效果の認むべきものたので、雙方の主張が相容れないと見るのが至當ではないかの誤傳であつたわけでットはムツソリーニ首相

日本棋院大手合戰譜

本社特選 新棋戰

先 七段 宮松關三郎 / 七段 小泉兼吉

土居八段總評

荻原七段解說

奉祝滿洲國帝政

海城

海城縣公署

縣長 尹永禎

參事官 高岡重利

總務科長 張澤濂

內務局長 尙其善

警務局長 滕簡章

財務局長 趙立英

教育局長 韓連昌

屬官 大道義行

主任指導官 藤田金雪

縣總商會長 辛德潤

縣農務會長 趙康南

海城電燈廠

日滿合辦 海城滑石股份公司 專務取締役 小林克

附屬地商務會長 賈廣學

滿洲電信電話會社 主任 堀井長三郎

滿洲銀行 主任 久米英一

海城驛長 木村鐵次郎

地方事務所 主任 平岡猛

海城特產商組合長 藤田善松

大東旅館

旅館割烹 出雲屋

圖們

滿鐵圖們建設事務所

吉長吉敦鐵路局 圖們派遣員事務所

圖們稅關

圖們滿洲土木建築業協會

(イロハ順)
西本組出張所
飛島組出張所
大倉土木出張所
大林組出張所
鹿島組出張所
吉川組出張所
高岡組出張所
松本組出張所
福昌公司出張所
榊谷組出張所
清水組出張所

滿洲土木建築業協會 圖們事務所

圖們內地人居留民會議員 國澤宇吉

圖們內地人旅館組合

圖們建設事務所 食堂 長尾義美

博多屋旅館 主 鍋島哲三 圖們市北區 電話五四番

かめや旅館 主 石本清子 圖們南陽街 電話二一八番

圖們 カフエー 八千代會館 小池せい 電話一一〇番

純江戸趣味 壽司 天ぷら 御料理仕出し やぐら 庄野さかえ 電話二四二番

鶴城館 主 田中四方藏 圖們南陽道 電話四六番

紳士服 婦人服一般 フタバ洋服店 主 林誓 圖們北五路 電話二六〇番

鞍山

昭和製鋼所 社長 伍堂卓雄

昭和製鋼所 常務取締役 富永能雄

昭和製鋼所 常務取締役 神鞭常孝

昭和製鋼所 常務取締役 久保田省三

鞍山地方事務所長 森景樹

陸軍步兵中佐 春見京平

鞍山郵便局長 佐藤敏行

鞍山電信電話局長 堂地政一

滿洲國協和會鞍山聯合會長 久留島秀三郎

鞍山市場會社々長 加藤政人

滿洲土木建築業協會 鞍山支部

鞍山農商聯合會顧問 長田吉次郎

清水組出張所 上野一郎

南滿洲興業出張所 松本傳次

奉天

奉天省公署 省長 臧式毅

奉天省警備司令官 于芷山

奉天電燈廠 奉天工業區四馬路

奉天市商會

滿洲電信電話株式會社 奉天管理處

南滿洲瓦斯株式會社 奉天支店

國際運輸株式會社 奉天支店 奉天千代田通十二番地

瀋海鐵路局

滿洲取引所 理事長 美濃部俊吉

滿洲市場株式會社

滿洲自動車運輸株式會社 奉天隅田町六番地

鐵路總局

奉天市政公署

市長 閻傳紱

參事官 後藤英男

總務科長 王秉鐸

財務科長 張諒

徵收課長 文俊

行政科長 耿熙旭

地方課長 崔良泰

商埠局 總務科長 梁玉書

同 財務科長 尤文藻

同 衛生科長 劉囉曦

靖安軍司令 藤井重郎

奉天取引所信託株式會社 專務取締役 金丸富八郎

奉天取引所信託株式會社

奉山鐵路局

地の果て海の極みまで 轟く"帝國萬歲"の鯨波

全市は宛ら火の海 奉祝欣舞の氾濫

滿洲色も豊かな踊りの展開 帝都新京の第一夜

【新京特電一日發】記念すべきこの往き日を迎へて新京の町は市民の溢れ出づる喜びと慶祝の波にただよふが如く感激の坩堝の中に各種の行事祝典のプログラムは進行し各所に立てられた奉祝塔アーチの交錯も賑々しく夜に入れば各戸に掲げた龍提の夢のやうな光り龍燈會、龍鳳船の亂舞等々、全市は今や全く歡喜の不夜城と化し滿洲帝國の榮えある第一日を謳いだ

……◇……

中央通り郵便局前の本社奉祝塔を始め市中目抜きの大通りや廣場には市役所の設備或は民間側のアーチ型や滿洲式の牌樓など大小各種の奉祝門や奉祝燈が建てられてゐる、大同廣場、大同大街、大馬路長通路等のアーチ型のモダンな奉祝門、大經路、大馬路、市役所前、鄭總理大臣、金市長等各公館前の牌樓などは、中でも目にたつ見事な出來榮えである、この他村田遺滿團獻上の興運路の綠門や新京市立の小學校に依って建てられた西三馬路の大燈樓、興運路入口と長通路需用處前の北平六合樓獻上の牌樓などが目につく、この裝ひ美しい街頭に滿洲色豊な秧歌踊や高脚踊、龍燈會、龍鳳船、獅子舞ひ、假裝行列などが思ひ／＼の衣裳を凝らして練り歩く

……◇……

一方附屬地日本側この日の慶祝は城內に負けずおさらずの熱狂振りだ、まづ午前十時から新京神社で一般市民の大典奉告祭が盛大に擧行され、參列を終へた市民はその足で直ちに大同廣場の新京特別市主催の慶祝大會に參列後、つゞいて日滿合同の旗行列に參加、善隣滿洲帝國の大典をともに祝ひ、ともに賀し、その歡喜を分ち合つた、一方日本料理店組合や産業組合の手で新京美妓連の美しい屋臺が市中大通りを練り廻り、或は意匠をこらす色さま／＼の假裝行列がおもしろをかしく練り歩き興を添へる、新京驛前の華麗な大奉祝門の外、日本橋通、朝日通、中央通等附屬地目拔きの場所に裝飾をこらした奉祝門が建てられ夜はイルミネーションに美しく輝き、市內各商店の奉祝提灯各銀行、大商店のイルミネーションに全市は美しく彩られる

……◇……

夜に入つて賑やかさは更に加つて高潮に達し龍燈會、龍鳳船の亂舞戸毎に掲げた龍提の夢みるやうな燈火イルミネーション輝く奉祝門や奉祝塔の眩き五色の電燈に反射されたショーウインドーの美しさ夜空に輝く星かさまがふ夜間飛行機の兩翼にまばたく青と赤の電光等々、全市は宛然火の海と化し時ならぬ不夜城を現出した、これらの奉祝門は夜に入つて益々精彩を加へ赤、青、黄、綠、紫五色のイルミネーションに眩く輝き帝都新京の第一夜を美しく飾つた

な監し國旗を揭揚、隊員一同は恭しく敬禮を行ひ何れも國歌を奉唱し新帝陛下の萬歲を三唱し、それより美崎隊長は隊員に對し一場の訓示をなし次いで遐般將軍が吉林に出動中、拔群の功績をあげた閻中尉、工藤少尉、田中少尉、唐崎忠志氏の四名に對し表彰狀を與へその功績を表彰した、美崎隊長は語る

滿洲國が滿洲帝國となつたのでこの際にあたり軍の兵士も國家意識を明瞭にし新皇帝及國家に對し忠誠をつくさなければならぬといふことを先程も訓示で話したがそれに對し隊員一同は滿洲帝國の認識を深め將來は皇帝陛下の下に一同身を捨てゝ忠誠を盡すといふことを誓つてくれたので私も非常に嬉しく心地よく思つてゐる、その爲めに隊員一同は個人々々に精神を統一し皇帝陛下の軍隊として恥しくないやうに努力してゐる、この曠古の御大典に際し我々一同は共に更生の意氣を以て國家保護の任務につくすつもりだ

尚表彰された閻中尉は大隊副官にして、三道溝の連絡で彈丸雨飛の中を物ともせず、馬をかり見事その任務をつくしたもので又工藤少尉は大行李隊長として夜間に車の通れぬ惡路を突破して任務の遂行につくし友軍を救つたのである、更に田中少尉は八道溝附近泉水洞の地方の敵軍根據地に斥候として單身乘込みその部落に放火し多大の損害を與へたものである、なほ靖安軍は執政直屬の軍隊であつたが本日の皇帝登極により今後は皇帝の統帥權下において國防の第一重任をつとめることになつた

奉天

【奉天特電一日發】大典祝賀當日の奉天は全市を擧げて奉祝の坩堝に化し附屬地一帶から省城內外は新皇帝登極を寿ぐ國旗は戸毎に揭揚され高脚踊、龍燈會、龍鳳踊に市中は人の波で混雜を極めたが、十時から奉天神社で市民の奉告祭あり十一時から城內龍王廟で日滿官民の慶祝大會が開催され臧輯の如く市長の挨拶等あり、盛大に式は十一時半終了したが同鐵路局では一周年記念祝賀會と奉祝を行つた、なほ靖安軍步兵第一大隊では營庭で午前十時から奉祝式典を行つた、中央には新皇帝の御眞影……

【奉天特電一日發】滿洲帝國の大典を祝す旗行列は午後零時半忠靈塔前廣場に集合、醫大、中學校、女學校、普通學校、小學校生徒兒……

奉天の慶祝大會

二日の大饗宴 日滿代表を召されて

ハルビン

撫順

熊岳城

安東

莊重絢爛の極致

皆感激に頰を紅潮 林滿鐵總裁謹話

遊ばされた、がこれが終るや鄭國務總理は賀詞を奏上し一同萬歲を三唱して退出した、この間申すも畏いことながらいとも莊重に行はれ自分として無上の光榮に感激したが殊に滿洲國大官の喜びは非常なもので誰も／＼皆にこ／＼顏であつた、またけふの鄭總理の賀詞の奏上は實に言語もはつきりで極めて元氣であつたことは自分として非常な喜びであつた

滿艦飾 江防艦隊が 旅順の慶祝

鐵嶺

【鐵嶺特電一日發】曠古の盛典を迎へた當地日滿官民は滿洲國皇室の御繁榮を壽ぐためあらゆる赤誠を捧げ午前十時鐵嶺神社奉告祭に參列し十一時より縣立中學校に慶祝大會開始され參列者五千餘名時を期して滿洲國皇帝萬歲を三唱數百の風船は碧空に放たれ、空にも地にも慶祝氣分漲り午後一時から滿日双方より旗行列の大行進開始蜿蜒五千餘の足並輕く樂の音と共に旗の波長蛇の列をなして國歌の響も朗かに雀躍として滿面を輝かせ鐵嶺全市を行進し夜は人工の美をつくした彩燈物の様な美觀を呈し、滿洲國獨特の大提灯行列に夜更くるまで歡聲湧き全市を不夜城と化し輝かしい御盛典の第一日を終つた

天津

【天津一日發國通】支那側の猛烈な反對を押切つて今日當地日本租界には滿洲國旗が一齊に飜飄と翻へつてゐる、各租界支那街には滿洲國國歌のポスターが親滿分子に依つて隈なく貼られ滿洲國祝賀の文字入りの風船玉飛び滿洲皇帝萬歲は夙に北支を堂々壓してゐる

途方に暮れ 最後決定を保留

日本體協理事會態度

……問題に關する日本體協理事會は二十……會議されたが意見區々である爲め最後の……する態度を決定するに至らず、單に滿……その前回の申合せを承認し更に支那……派遣するといふことを決定したに止り……協は事實は全くジレンマに陷り參加選……際に極東大會の解消をも辭せざる强硬……ゐるので强ひて未解決のまゝ大會に臨……なるので全く途方にくれてゐる

東京

記念繪葉書の賣行き

本社慶祝ビラ

早大校友會の松山氏送別會

南蠻彩船 (58)

鈴木氏亨作　布施長春畫

雲の行方(八)

「それ、狼藉者!」

助左衛門は、蝶のやうに叱咤した。

そして、この金屬性の異様な怪音と燈籠の灯の消えたのに、和蘭陀船載の短銃を放つたものと直覺した。

「ズドン!」

また、庭前から短銃の音がした。

「わあ——」

禿や花車や侍女は、俄に悲鳴を上げて、われ先に立ち上らうとした。

「危い、いま立つたら怪我をする待て待て!」

三郎が、嚴しく制した。

「ウワッハッハッハ……」

庭の眞中から高らかな嘲笑の聲が起つた。

「何者ぢや!」

吉永が、飛んで出ようとした。

「待て待て!」

助左衛門は、鋭い聲で押へつけた。

「ウワッハッハ…、南蠻堂坤齋が燈の灯を狙つた腕前、凄いものぢやらう。今宵は、この調子で、助左衛門から臥侍にいたるまで、打ち止めることはいと易いが、座敷の灯も消えたやうぢやし、それでは樂しみが薄いから、この次まで一同の生命を預かるとしよう。それまで、なんなりと、仕度い放題のことと、思ふ存分して騒ぐがいゝ、これで今宵はハイ、左様なら!」

庭前の春日燈籠の邊りで、ドス黒い、しわ枯れた聲でかう叫ぶと、南蠻堂坤齋、ツツ——と尾をひいたやうに、幽かに消え去らうとした。

「南蠻堂待て!」

「無禮者!」

一同が、いきり立つて、刀を手に取つたが、眞暗で狙ひもつかない。

「庄右衛門、灯を、灯を!」

鬼兎羅が、灯を命じた。

庄右衛門は、震へながら飛んで行つて、やつと行燈を執つて來た。座敷が急に明るくなると、庭の闇の中へ、くつきり光の溝を作つた。

一同が、庭の中に鋭く眸を見つけて、大刀を手に、縁から庭へ、飛び下りようとした刹那だつた。

また、坤齋の快よい得意な笑聲が庭の蔦葛のからんでゐる、松の下邊で爆發した。

「今夜だけは、許して使はさうと思つたが、それ程までに、この坤齋のために狙ひの的を作つてくれるなら、もう一度、私の手並を見せてやらぬものでもない」

と叫ぶのと、

「危ない!」——

と、助左衛門が、注意したのが同時だつた。

ズドンと、短銃の火蓋が切られて、庄右衛門が、キヤッと云つて打つ斃れた。

「あいい、いた〻〻…腿が腿が……」

と、痛々しげに叫ぶ。

血が周圍を眞紅に染める。

「誰か、庄右衛門を介抱してつかはせ!」

助左衛門は、銃聲にびくともせず、泰然として心を配つてゐる。

「腿をやられた。腿を!」

庄右衛門は、大した負傷でもないのに、のた打ち廻つて苦しんで見せる。

「それ坤齋を逃がすな!」

一同は、庄右衛門とは云へ、味方の一人が負傷したのに、齒ぎしりして庭中を探しまはつてゐる。

「それ表へ逃げた!」

ばら〱つと、表の方へ驅ける。

「それ裏に逃げた!」

また、ばら〱つと裏の方へかける。が、殘念!坤齋の影は、何處にも見えない。

「チエッ!逢う〱逃がして了つた」

誰かゞ、無念さうに舌打した。

助左衛門は、不甲斐ない部下の働き振りを眺めながら、酷く憂鬱になつて

「三郎歸るとしよう!皆の者庄右衛門を勞つてつかはせ!」

と、力のない聲で立ち上つた。

滿日柳壇

湯　編輯局選

奉天 岡田初郎
湯上りの年増はつきり色を見せ
湯沸場[illegible]の聲遠く聞き
遼陽 中沼久萬仁
襟足をくつきり浮かせて湯の戻り
鳥取 德田醉生
禿頭だけしか見えぬ湯氣の中
大連 江本羊羹
極樂の氣持になつて湯にひたり
新京 上倉泥柳
ほつれんと思ふことあり湯にひたり
湯上りの姿結婚をせかせられ
うつ伏せの詩集に白湯はよくたぎり
大連 元坊
一かどの政治家もゐる街の風呂
大連 日水秋良
高砂も義太も浮いてる宵の風呂
撫順 齋藤十念坊
妻の留守客をもてなす湯茶もなし
本溪湖 郡島里柳
湯屋の娘を見たさに通ふ二度三度
大連 大木たゞし
お湯に行くマダム化粧して出掛け
大連 上河邊紫浪
何事も忘れたように湯にひたり
三助の鼻唄も出る仕舞風呂
昌圖 浦上安也
湯屋で泣く子供へ母は氣をもまし
大石橋 常見丘陽
討伐の歸營一番に湯にひたり
石鹸を貸して親しい仲になり
周水子 若月好周
貰ひ風呂通りなれたる垣根ぬけ
勢ひにまかせ飛込む熱い風呂
旅順 多賀山十願
駄々ッ子の風呂に母親もてあまし
大連 大島敏子
赤ちやんを入れるに親の玉の汗
奉天 猪原光廣
女湯は裸になるに背をまるめ
大連 和田一哉
訪客へ嫁はこゝぞと茶の湯立て
奉天 寺林三男坊
子澤山二組で出る町の風呂
新京 吉田靜子
湯戻りのいゝ氣持から歌になり

○佳吟

山海關 松尾小女郎
三日目の湯戻り妻はいゝ器量
大連 葉齒朶
番臺は半々に見て目は勞れ
鞍山 鈴木年一
湯戻りの素見媚めく春の宵
大連 渡邊雨明
女湯のこれから洗ふ膝を立て
小平島 田村秋泉
床上げに童湯の頃の覺悟言ひ
大連 市村喜一
飛行機で來た手土産は湯氣を立て
普蘭店 河本登志緒
親心きかせる火鉢の湯がたぎり
大連 星野美名都
焼芋屋湯氣の中から剰錢を臭れ

○秀逸(賞)

大連 伊東山坊
朝の湯は金に騒がぬ人が入り

○選者吟

湯タンポへ毌十二時の目をこすり
平假名で國の湯の花届けられ

滿日俳壇

冬雜詠　島田青峰選

大連 高木春蔭
ちらほらの雪に小暗し夕厨
凍雲の湧きてちら〱粉雪降る
凍雲の眞下の海の暗さかな
鵯飛んで枯枝の雪こぼれけり
手をやれば少しは飛びぬ冬の蠅
玉子酒まざと廻るを覺えけり
支那凧の一つ揚がれり冬の空
會葬の席咳ぶきの次ぎ次ぎに
北風や野の電線の鳴り止まず
冬ざれや野の中に立つ石祠
赤々と椿なりけり藪だゝみ
落ちてゐるもありて椿の眞盛り
蘭の鉢萬年青の鉢や窓日向
大連 筧鳴鹿
軒氷柱鋭き太刀をたれにけり
弓なりに陽の創りたる氷柱かな
殘雪や木の根の見ゆる崖の窪
此の街に太子堂あり粥施行
軒に來て夜明け待ち居り粥施行
老頭兒に蹤いて來る兒や粥施行
温突の煙りのびたり冬の風
寒玉子園にして鶏舍を出づ
過年の大蠟燭の灯りけり
露坐佛にしばらくの日や冬木立

ライオン歯磨
大滿洲帝國萬々歳
五彩の國旗は翩飜として
今日の佳き日を慶祝す.
戸毎のライオン歯磨は常に
各家庭の健康を保障す.
品質優れたライオン歯磨で毎日
歯を磨きよく丈夫に保てば
健康は期せずして得られ日々朗かに
雄々しく活動する事が出來ます
ライオン歯磨本舖
株式會社 小林商店
東京・大阪・名古屋
獅子牙粉
ライオン歯磨
LION
SANITARY DENTIFRICE
TRADE MARK
LION DENTAL CREAM
T.KOBAYASHI TOKYO
MADE IN JAPAN
頂上

帝制實施に伴ふ 官制法令の改廢 三月一日附で公布

大典紀念章條例

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ大典紀念章條例ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

康德元年三月一日　國務總理大臣

勅令第十九號

大典紀念章條例

第一條　大典紀念ノ表章トシテ紀念章ヲ設ク

第二條　紀念章ノ圖式左ノ如シ

章　銀製地圓形、徑三十五粍トス、表面ニハ輪廓內中央上部ニ蘭花紋章ヲ金色ニ、其下部ニ「帝出乎震」ノ文字ヲ銀色ニ、其兩側ニ双鳳相對スルノ圖ヲ鑄出ス。裏面ニハ中央部ニ「大典紀念章」右側ニ「康德元年」左側ニ「三月一日」ノ文字ヲ銀色ニ鑄出ス

環　銀製地圓形トス

綬　織地幅三十七粍、紅、白、黃、黑、藍ノ五色ノ縱縞トス

形狀別圖ノ通リトス

紀念章ハ綬ヲ以テ左方ノ胸ニ佩フ

第三條　紀念章ハ左ニ揭クル者ニ之ヲ授與ス

一、大典ニ召サレタル者

二、大典ノ事務及大典ニ伴フ要務ニ關與シタル者

三、其ノ他國務總理大臣に於テ指定シタル者

第四條　紀念章ハ本人ニ限リ終身之ヲ佩用シ其ノ子孫之ヲ保存スルコトヲ得

第五條　紀念章ヲ授與セラルヘキ者其ノ授與前ニ死亡シタルトキハ之ヲ其ノ家長ニ交付シテ保存セシム

附則

本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

侍從武官處令

朕侍從武官處令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

康德元年三月一日　軍政部大臣　國務總理大臣

軍令第二號

侍從武官處令

第一條　侍從武官處ニ侍從武官長及侍從武官ヲ置ク

第二條　侍從武官處ノ定員左ノ如シ

侍從武官長　陸軍上將又ハ中將

侍從武官　二人　陸軍中將又ハ少將
三人　陸軍校官又ハ尉官
一人　海軍校官又ハ尉官

第三條　侍從武官長及侍從武官ハ常時奉仕シ軍事ニ關スル上奏奉答及命令ノ傳達ニ任シ觀兵演習行幸其ノ他祭祀典禮宴會謁見等ニ陪侍扈從ス

第四條　侍從武官長ハ侍從武官ヲ指揮監督ス

第五條　侍從武官長及侍從武官ハ勅旨ヲ奉シ演習其ノ他軍事ヲ視察ス

第六條　侍從武官長及侍從武官ハ宮廷ニ在リテハ宮內府ノ諸規定ニ遵フヘシ

附則

本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

宮內官官等俸給ニ關スル件

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ宮內官ノ官等俸給ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

康德元年三月一日　宮內府大臣　國務總理大臣

帝室令第四號

宮內官ノ官等俸給ニ關スル件

第一條　宮內官ニハ本令ニ定ムルモノノ外大同元年教令第四十二號暫行文官官等俸給令ヲ準用ス

第二條　宮內府大臣及尙書府大臣ノ俸給ハ年二萬五千圓トス

附則

第三條　本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

第四條　大同元年執政府官吏俸給令ハ之ヲ廢止ス

侍衞官ノ手當ニ關スル件

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ侍衞官ノ手當ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

康德元年三月一日　宮內府大臣　國務總理大臣

帝室令第五號

侍衞官ノ手當ニ關スル件

侍衞官ノ手當ヲ左ノ通定ム

侍衞官長　四、五〇〇圓以下

簡任官待遇侍衞官　三、六〇〇圓以下

薦任官待遇侍衞官　二、四〇〇圓以下

附則

本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

大同元年執政府令第三號侍衞官手當ニ關スル件ハ之ヲ廢止ス

帝室會計審查局官制

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ帝室會計審查局官制ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

康德元年三月一日　宮內府大臣　國務總理大臣

帝室令第三號

帝室會計審查局官制

第一條　宮內府ニ帝室會計審查局ヲ置ク

第二條　帝室會計審查局ハ帝室ノ會計審查ニ關スル事務ヲ掌管ス

第三條　帝室會計審查局ニ左ノ職員ヲ置ク

局長　簡任

審查官　二人　薦任

屬官　二人　委任

第四條　局長ハ局務ヲ掌理シ所部ノ職員ヲ指揮監督シ其ノ任免及賞罰ハ宮內府大臣ヲ經テ上奏シ委任官以下ハ之ヲ專行ス

會計ノ審查ニ付テハ宮內府大臣ノ指揮監督ヲ受クルコトナシ

第五條　局長ハ主管ノ部局長官ニ會計ノ審查上必要ナル書類ノ提出ヲ求メ又ハ式樣ヲ示シテ必要ナル報告ヲ求ムルコトヲ得

第六條　局長ハ會計上不明瞭又ハ不合規ノ件アルコトヲ認メタルトキハ主管ノ部局長官ニ推問書ヲ發シ辯明ヲ求ムルコトヲ得

第七條　局長ハ審查官ヲシテ主管ノ部局ニ就キ書類帳簿計算表現金物件及工事ノ實況等ヲ檢查セシムルコトヲ得

第八條　審查官ハ局長ノ命ヲ承ケ會計審查ノ事務ヲ分掌ス

第九條　屬官ハ上官ノ命ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第十條　帝室ノ會計審查ニ關スル規定ハ本令ニ定ムルモノヲ除クノ外勅裁ヲ經テ宮內府大臣之ヲ定ム

附則

本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

國務院各部官制中改正

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ國務院各部官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

康德元年三月一日　國務總理大臣　各部大臣

勅令第十四號

國務院各部官制中改正ノ件

大同元年教令第五十號國務院各部官制第二條中「軍令」ヲ削ル

附則

本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

參議府官制中改正

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ參議府官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

康德元年三月一日　國務總理大臣

勅令第四號

參議府官制中改正ニ關スル件

大同元年教令第四號參議府官制第六條ヲ左ノ通改ム

議長ハ會議ニ關シ必要アル場合ハ國務總理大臣宮內府大臣各部大臣及監察院長又ハ其ノ代理者ヲ會議ニ出席セシメ意見ヲ述ヘシムルコトヲ得

附則

本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

參議府規程中改正

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ參議府會議規程中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

康德元年三月一日　國務總理大臣

勅令第十三號

參議府會議規程中改正ノ件

大同元年教令第十八號參議府會議規程中左ノ通改正ス

一、第六條中「執政ノ臨席ヲ呈請スヘシ」ヲ「皇帝ノ親臨ヲ奏請スヘシ」ニ改ム

二、第十七條中「執政ニ提出シ」ヲ「皇帝ニ上奏シ」ニ改ム

附則

本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

軍令ニ關スル件

朕軍令ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

康德元年三月一日　軍政部大臣　國務總理大臣

軍令第一號

軍令ニ關スル件

第一條　軍ノ統率ニ關シ勅裁ヲ經タル規定ハ軍令トス

第二條　軍令ニシテ公示ヲ要スルモノハ上諭ヲ附シテ之ヲ公布ス

前項ノ上諭ニハ親署ノ後御璽ヲ鈐シ軍政部大臣年月日ヲ記入シ之ニ副署ス其ノ國務ト關聯スルモノニハ國務總理大臣ト倶ニ之ニ副署ス

第三條　軍令ノ公布ハ政府公報ヲ以テシ其ノ原本ハ軍政部ニ於テ保管ス

第四條　軍令ハ別段ノ施行期日ノ定メアル場合ヲ除クノ外直ニ施行ス

附則

本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

法令ノ規定中改正

朕組織法第四十一條ニ依リ參議府ノ諮詢ヲ經テ大同元年三月一日以後ノ法令ノ規定中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

康德元年三月一日　國務總理大臣　各部大臣

勅令第十一號

大同元年三月一日以後ノ法令ノ規定中改正ノ件

大同元年三月一日以後ノ法令ノ規定中「執政」ハ「皇帝」ニ「教令」ハ「勅令」ニ「教書」ハ「詔書」ニ「國務總理」「各部總長」及「興安總署總長」ノ名稱ハ均シク「國務總理大臣」「各部大臣」及「興安總署長官」ニ改ム

附則

本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

法制局官制中改正

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ法制局官制中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

康德元年三月一日　國務總理大臣

勅令第十五號

法制局官制中改正ノ件

大同元年教令第八號法制局官制中第一條ヲ左ノ通リ改正ス

第一條　法制局ハ國務院ニ隸屬シ左ノ事項ヲ管掌ス

一、法律案勅令案及院令案ノ起草及審查

二、條約批准案ノ審查

三、法令ニ關スル意見ノ上申

四、詔書勅書法律勅令及院令ノ原本ノ保管

五、各國法律制度ノ調査及研究

附則

本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

法律命令施行期ニ關スル件

朕組織法第四十一條ニ依リ參議府ノ諮詢ヲ經テ法律命令ノ施行期日ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

康德元年三月一日　國務總理大臣　各部大臣

勅令第三號

法律命令ノ施行期日ニ關スル件

法律勅令院令署令省令區令廳令其ノ他行政官署ノ發布スル命令ハ別段ノ施行期日ノ定アル場合ヲ除クノ外公布ノ日ヨリ起算シ滿三十日ヲ經テ之ヲ施行ス

附則

本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

軍令中ノ變通規則廢止

朕參議府ノ諮詢ヲ經テ軍令中ノ變通ニ關スル規則廢止ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

康德元年三月一日　國務總理大臣　軍政部大臣

勅令第十六號

軍令中ノ變通ニ關スル規則廢止ニ關スル件

大同元年教令第二十號軍令中ノ變通ニ關スル規則ハ之ヲ廢止ス

附則

本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

人權保障法ノ前文改正

朕組織法第四十一條ニ依リ參議府ノ諮詢ヲ經テ人權保障法ノ前文ヲ改正スルノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

康德元年三月一日　國務總理大臣　各部大臣

勅令第十二號

人權保障法ノ前文ヲ改正スルノ件

大同元年教令第二號人權保障法ノ前文ヲ左ノ通改ム

滿洲帝國ノ統治ヲ行フ皇帝ハ戰時若ハ非常事變ノ場合ヲ除ク外本法ノ各條ニ準據シテ人民ノ自由及權利ヲ保障シ並ニ義務ヲ定ムルコトニ於テ愆ラサルヘシ

附則

本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ施行ス

逆產處理法廢止

朕組織法第四十一條ニ依リ參議府ノ諮詢ヲ經テ逆產處理法廢止ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ公布セシム

御名御璽

康德元年三月一日　國務總理大臣

勅令第十七號

逆產處理法廢止ニ關スル件

大同元年教令第三十六號逆產處理法ハ之ヲ廢止ス

附則

本令ハ康德元年三月一日ヨリ之ヲ公布ス

國礎は無窮

司法部大臣　馮涵清

本三月一日は我が皇帝陛下の上は天眷に副ひ、下は民情に俯順し給ひて卽位の大典を行はせらるゝ吉辰で實に朝野一同の歡天舞地慶賀し奉祝する歴史上の大記念日であります、溯て滿洲國成立より以來僅かに二年の歳月しか經過しませぬけれど百政俱に舉がり長足の進歩は實に駸々乎たるものがありましたが、今日以後は國基一層に固く國運益々昌えて帝德天行と共に健かに國祚も無窮に榮えなければ、我等臣民は衷心より感激して陛下の勵精圖治を圖り給ふ大御心を仰體し忠誠を盡して聖明の萬一に奉答せねばならぬと誓つて居ります。

奉祝滿洲國帝制